

川島逸郎 著作目録

[Publications of KAWASHIMA Itsuro, 1984-]

単行書籍・図録その他

1. 三浦半島のトンボ. 横須賀市 博物館教育資料シリーズ・44. 横須賀市自然博物館・横須賀市人文博物館, 横須賀 (1987). (表紙図版)
2. 日本の昆虫 12. ゲンジボタル (大場信義 著). 文一総合出版, 東京 (1988). (挿画)
3. 日本動物大百科 8. 昆虫 1 (日高敏隆 監修). 平凡社, 東京 (1995). (挿画)
4. 三浦半島の水辺 ―身近な生物と私たちの暮らし―. 横須賀市自然博物館, 横須賀 (1996). (挿画・昆虫生態写真)
5. 螢・人里・九州 ホタル・ハンドブック. 日本ホタルの会 (監修・発行)・キリンビール株式会社九州支社/ 福岡工場 (協賛) (1996). (挿画)
6. ぐらしきのトンボ. 倉敷市教育委員会, 倉敷市 (1997). (生態写真・挿画)
7. 小学館の学習百科図鑑シリーズ 昆虫の図鑑 (古川晴男 監修/ 中山周平 編著). 小学館, 東京 (1997). (挿画)
8. 調べ学習に役立つ世界の絶滅動物植物図鑑 2 ほろびゆく日本の植物・動物. あかね書房, 東京 (1997). (昆虫生態写真)
9. NATURE-PAL いきもの探検大図鑑. 小学館, 東京 (1998). (挿画・昆虫生態写真)
10. わたしの昆虫記 2. ホタルが教えてくれたこと (矢島 稔 著). 偕成社, 東京 (2000). (挿画)
11. バイオディバーシティ・シリーズ 5. 無脊椎動物の多様性と進化 (岩槻邦男・馬渡峻輔監修/ 白山義久 編). 裳華房, 東京 (1999). (挿画)
12. 21世紀子ども大百科. 小学館, 東京 (2000). (挿画)
13. NHK 人間講座テキスト. 謎とき昆虫記 (矢島 稔 著). NHK 出版, 東京 (2000). (挿画)
14. 三浦半島 自然と人文の世界. 横須賀市自然・人文博物館 (編) かなしん出版, 横浜 (2000). (分担執筆・昆虫生態写真)
15. 虫屋の虫めがね (田川 研 著). 偕成社, 東京 (2001). (挿画)
16. 蜂の群れに人間を見た男 坂上昭一の世界 (本田 暁 著). NHK 出版, 東京 (2001). (挿画)
17. 千葉県史 千葉県の自然誌本編 6. 千葉県の動物 1 ～陸と淡水の動物～. 千葉県史料研究財団, 千葉 (2001). (昆虫生態写真)
18. 多様性からみた生物学. 裳華房, 東京 (2002). (挿画)
19. 文春新書 蝶を育てるアリ わが昆虫フィールドノート (矢島 稔 著). 文藝春秋社, 東京 (2002). (挿画)

20. 小学館の図鑑・NEO 昆虫 (小池啓一 監修). 小学館, 東京 (2002). (挿画・生態写真)
21. 小学館ウィークリーブック 週刊日本の天然記念物 16. 絶海の孤島にくらす紅いトンボ シマアカネ. 小学館, 東京 (2002). (挿画)
22. トゲウオ 出会いのエソロジー. 行動学から社会へ (森 誠一 著). 地人書館, 東京 (2002). (挿画)
23. 原色ワイド図鑑 昆虫 I (岡島秀治 監修). 学習研究社, 東京 (2002). (挿画)
24. 原色ワイド図鑑 昆虫 II・クモ (岡島秀治 監修). 学習研究社, 東京 (2002). (挿画)
25. 生き物 ROM 図鑑 昆虫のくらし (海野和男・高嶋清明 著). 偕成社, 東京 (2003). (挿画)
26. 生き物 ROM 図鑑 海の生きもののくらし (小林安雅 著). 偕成社, 東京 (2003). (挿画)
27. NHK ライブラリー 謎とき昆虫ノート (矢島 稔 著). NHK 出版, 東京 (2003). (挿画)
28. 神奈川昆虫誌 I (神奈川昆虫談話会 編). 神奈川昆虫談話会, 小田原 (2004). (部分 (トンボ目) 共著)
29. 看護師国試対策テキスト ~必修問題編~. 啓明書房, 東京 (2004). (図版)
30. 俳句の鳥・虫図鑑 (丸山宗利他 監修). 成美堂出版, 東京 (2005). (昆虫生態写真)
31. わたしの昆虫記 4. 樹液をめぐる昆虫たち (矢島 稔 著). 偕成社, 東京 (2005). (カバー表・裏および挿画)
32. 神奈川県レッドデータ生物調査報告書 2006 (高桑正敏・勝山輝男・木場英久 編). 神奈川県立生命の星・地球博物館, 小田原 (2006). (部分 (トンボ目) 共著)
33. すぎなみの注目動植物 レッドデータブックの実現にむけて. 杉並区 (2006). (トンボ目生態写真)
34. 小学百科大事典 kids (きっず) ジャポニカ. 小学館, 東京 (2006). (挿画)
35. バイオディバーシティ・シリーズ 7. 脊椎動物の多様性と進化 (岩槻邦男・馬渡峻輔 監修/ 松井正文 編). 裳華房, 東京 (2006). (挿画)
36. The Insects of Japan 日本の昆虫. 第2巻. アザミウマ目: クダアザミウマ亜目 (岡島秀治著). 権歌書房, 福岡 (2006). (挿画)
37. 昆虫の食草・食樹ハンドブック (森上信夫 著). 文一総合出版, 東京 (2007). (校閲)
38. わたしの昆虫記 5. 心にひびけカンタンの声 (矢島 稔 著). 偕成社, 東京 (2007). (カバーおよび本文挿画)
39. 人間のための一般生物学. 裳華房, 東京 (2007). (挿画)
40. バイオディバーシティ・シリーズ 6. 節足動物の多様性と進化 (岩槻邦男・馬渡峻輔 監修/ 石川良輔 編). 裳華房, 東京 (2008). (挿画)

- 4 1. 小学四年生 6 月号 (第 87 卷第 3 号) 小学館, 東京 (2008). (昆虫生態写真)
- 4 2. わたしの昆虫記 6. ハチのふしぎとアリのなぞ (矢島 稔 著). 偕成社, 東京 (2008).
(カバーおよび本文挿画)
- 4 3. カラー版 徹底図解 昆虫の世界. 新星出版社, 東京 (2009). (共著 (分担執筆)・挿
画・生態写真)
- 4 4. 樹液に集まる昆虫ハンドブック (森上信夫 著). 文一総合出版, 東京 (2009). (監
修)
- 4 5. Leschen, R., R. G. Beutel & J. F. Lawrence (eds.), *Handbook of Zoology. Vol. IV. Arthropoda, Insecta. Part 38. Coleoptera Vol. 2*, 786 pp., 330 figs., Walter de Gruyter GmbH &
Co., KG, Berlin/ New York (2010). (2 章の共著・挿画・写真)
- 4 6. 新・生命科学シリーズ 動物の系統分類と進化 (藤田俊彦 著). 裳華房, 東京 (2010).
(挿画)
- 4 7. 生き物 ROM 図鑑 植物のくらし (埴 沙萌 著). 偕成社, 東京 (2010). (挿画)
- 4 8. 改訂 トンボの調べ方 (日本環境動物昆虫学会 編/ 井上 清・宮武頼夫 監修), 文
教出版, 大阪 (2010). (1 章の共著・挿画)
- 4 9. 松原再生ハンドブック ―生態系の保全・再生―. (財) 日本緑化センター, 東京
(2011). (ニッポンハナダカバチ生態写真提供)
- 5 0. ネイチャーガイド 日本のトンボ (尾園 暁・川島逸郎・二橋 亮 著). 文一総合出
版, 東京 (2012). (企画・共著 (担当: 図版・解説・生態写真))
* 一般社団法人 日本図書館協会 「選定図書 (第 2822 回 平成 24 年 7 月 18 日, 選定
No. 47)」.
- 5 1. アリの巣をめぐる冒険 (丸山宗利 著). 東海大学出版会, 相模原 (2012). (図版 2
点の提供)
- 5 2. 神奈川県立生命の星・地球博物館 2011 年度特別展「およげ! ゲンゴロウくん ～水
辺に生きる虫たち～」 展示解説書「水生昆虫大百科」. 神奈川県立生命の星・地球博
物館, 小田原 (2011). (昆虫生態写真提供)
- 5 3. 神奈川県立生命の星・地球博物館 2012 年度特別展「大空の覇者 大トンボ展」 展
示解説書「大空の覇者 トンボ」. 神奈川県立生命の星・地球博物館, 小田原 (2012). (企
画・編集・分担執筆・図版・生態写真)
- 5 4. ネイチャーガイド 日本のトンボ (第 2 版) (尾園 暁・川島逸郎・二橋 亮 著). 文
一総合出版, 東京 (2013). (企画・共著 (担当: 図版・解説・生態写真))
- 5 5. ポケット図鑑「日本の昆虫 1400 ②トンボ・コウチュウ・ハチ (槐 真史 (編) / 伊
丹市昆虫館 (監修)). (2013) 文一総合出版, 東京 (2013). (図版提供)
- 5 6. 2012 国際トンボ学会議実施報告書. 2012 国際トンボ学会議実行委員会 (2013). (表
紙図版提供・1 章の執筆)
- 5 7. 小学百科大事典 kids (きっず) ジャポニカ新版. 小学館, 東京 (2014). (挿画)

58. ベーシック生物学 (武村政春 著) . 裳華房, 東京 (2014). (挿画)
59. 「もしも?」の図鑑. もしもカブトムシと相撲を取ったら!?. 実業之日本社, 東京 (2014). (監修・分担執筆)
60. 小学館の図鑑・NEO 昆虫 [新版] (小池啓一 監修). 小学館, 東京 (2014). (昆虫生態写真)
61. 神奈川県立生命の星・地球博物館 2014 年度特別展 展示解説書「どうする? どうなる! 外来生物 とりもどそう わたしたちの原風景」神奈川県立生命の星・地球博物館, 小田原 (2014). (1 項目の分担執筆・図版・昆虫生態写真)
62. Science Window (サイエンスウィンドウ 秋号) 2014 10-12. (独) 科学技術振興機構 (JST), 東京 (2014). (挿画)
63. 理科の地図帳 改訂版 (環境・生物編) . 技術評論社, 東京 (2014). (分担監修)
64. 昆虫不思議: 獨角仙は相撲力士?! [「もしも?」の図鑑. もしもカブトムシと相撲を取ったら!?.] (中国語版: 莊 仲豪訳) . 人人出版, 台湾・新北 (2015). (原書監修・分担執筆)
65. レッドデータブック 2014. -日本の絶滅のおそれのある野生生物- 5. 昆虫類 (環境省 編). ぎょうせい, 東京 (2015). (分担執筆)
66. 完訳ファーブル昆虫記 第 9 巻下 (ジャン=アンリ・ファーブル 著/ 奥本大三郎 訳) . 集英社, 東京 (2015). (挿画)
67. 神奈川県立生命の星・地球博物館 2015 年度特別展 展示解説書 (折原貴道 編) 「生き物を描く サイエンスのための細密描画」. 神奈川県立生命の星・地球博物館, 小田原 (2015). (4 編の執筆 (内 3 編共著)・挿画)
68. 失われた北川湿地 なぜ奇跡の谷戸は埋め立てられたのか? サイエンティスト社, 東京 (2015). (1 章の共著・昆虫生態写真)
69. 完訳ファーブル昆虫記 第 10 巻上 (ジャン=アンリ・ファーブル 著/ 奥本大三郎 訳) . 集英社, 東京 (2016). (挿画)
70. ホルモンから見た生命現象と進化シリーズ 第 2 巻. 発生・変態・リズム -時-. (天野勝文・田川正朋 (編)) . 裳華房, 東京 (2016). (挿画)
71. ネイチャーガイド 日本のトンボ (第 3 版) (尾園 暁・川島逸郎・二橋 亮 著) . 文一総合出版, 東京 (2017). (企画・共著 (担当: 図版・解説・生態写真))
72. 完訳ファーブル昆虫記 第 10 巻下 (ジャン=アンリ・ファーブル 著/ 奥本大三郎 訳) . 集英社, 東京 (2017). (挿画)
73. 幻冬社新書 462. カラー版 昆虫こわい. (丸山宗利 著) . 幻冬社, 東京 (2017). (図版 2 点の提供)
74. 友の会で語る博物館の楽しみ方 -博物館友の会 20 周年記念誌-. 神奈川県立生命の星・地球博物館友の会 20 周年記念誌編集委員会 (編) ,(2017). (1 編の執筆)
75. 日本藝術の創跡 22 (2017 年度版) . クオリアート/ 出版文化社, 東京/ 大阪 (2017).

(学術用標本画 1 点の掲載)

- 7 6. 日本藝術の創跡 23 (2018 年度版). クオリアート/ 出版文化社, 東京/ 大阪 (2018).
(学術用標本画 1 点の掲載)
- 7 7. 神奈川県昆虫誌 2018 (神奈川県昆虫談話会 編). 神奈川県昆虫談話会, 小田原 (2018).
(部分 (トンボ目) 共著)
- 7 8. ヤゴ ハンドブック (尾園 暁・川島逸郎・二橋 亮 著). 文一総合出版, 東京 (2019).
(共著・挿画・写真)
- 7 9. 身近なアリけんさくブック (吉澤樹理 著・みぞぐちともや 絵・川島逸郎 標本画).
仮説社, 東京 (2019) (標本画・協力)
- 8 0. 特集 生き物を描く人. illustration (イラストレーション), 222 (4 月) 号, 玄光社, 東
京 (2019). (昆虫画 13 点の掲載・インタビュー)
- 8 1. へんしんするむしたち. 月刊かがくのとも 2019 年 4 月号折込付録. 福音館書店, 東
京 (2019). (作・画)
- 8 2. ヒメハルゼミブック -早雲寺林の自然-. 早雲寺ヒメハルゼミの会, 箱根町 (2020).
(表紙・裏表紙の図版担当)
- 8 3. 学研の図鑑 LIVE POCKET 沖縄の昆虫 (槐 真史編著). 学研プラス, 東京 (2020).
(図版提供)
- 8 4. ベーシック生物学 (増補改訂版) (武村政春 著) 裳華房, 東京 (2021). (挿画)
- 8 5. ネイチャーガイド 日本のトンボ 改訂版 (尾園 暁・川島逸郎・二橋 亮 著). 文
一総合出版, 東京 (2021). (企画・共著 (担当: 図版・解説・生態写真))
- 8 6. ヤゴ ハンドブック (第 2 刷) (尾園 暁・川島逸郎・二橋 亮 著). 文一総合出版,
東京 (2021). (共著・挿画・写真)
- 8 7. ネイチャーガイド 日本のトンボ 改訂版 (電子版) (尾園 暁・川島逸郎・二橋 亮
著). 文一総合出版, 東京 (2021). (企画・共著 (担当: 図版・解説・生態写真))
- 8 8. 川崎市立日本民家園企画展図録「二足のわらじはなぜわらじ? -ことわざになっ
た道具考-」. 川崎市立日本民家園, 川崎市 (2021). (図版 1 点 (シヤクガ科幼虫) の提
供)
- 8 9. 虫を観る、虫を描く 標本画家 川島逸郎の仕事 (川島逸郎 著). グラフィック社,
東京. (2022)
- 9 0. ネイチャーガイド 日本のトンボ 改訂第 2 版 (尾園 暁・川島逸郎・二橋 亮 著).
文一総合出版, 東京 (2022). (企画・共著 (担当: 図版・解説・生態写真))
- 9 1. 郷土学習の副読本 あつぎの友好都市 あばしりの自然. 厚木市教育委員会, 厚木
(2022). (図版)
- 9 2. ネイチャーガイド 日本のトンボ 改訂版 (電子版) 第 2 版 (尾園 暁・川島逸郎・
二橋 亮 著). 文一総合出版, 東京 (2022). (企画・共著 (担当: 図版・解説・生態写真))
- 9 3. 学研の図鑑 LIVE 昆虫. 学研プラス, 東京 (2022). (分担監修 (トンボ目)・分担執

筆 (ホタル科)・生態写真)

9 4. 昆虫発生学 (下) . (節足動物発生学会 編) . 培風館, 東京 (2022 以降). (挿画)

その他 学術雑誌での挿画・標本画担当多数
(別紙・作成中)

学術論文・報告・記録

1. 川島逸郎, 1984. 野比川のゴイサギ (幼鳥) . はばたき (日本野鳥の会神奈川支部報) , (133): 1 (表紙).
2. 川島逸郎, 1986a. 神奈川の鳥 1977-1986 -神奈川鳥類目録-. 日本野鳥の会神奈川支部編, 218 pp., 日本野鳥の会神奈川支部, 横浜. (種別の記録)
3. 川島逸郎, 1986b. 三浦市小松ヶ池でのオオヤマトンボの記録. かまくらちょう (三浦半島昆虫研究会会誌) , (14): 22.
4. 川島逸郎, 1988a. 逗子市でのハラビロトンボの目撃記録. かまくらちょう, (19): 20-21.
5. 川島逸郎, 1988b. 横須賀市津久井でのヨツボシトンボの目撃記録. かまくらちょう, (19): 21.
6. 川島逸郎, 1988c. アオバズク (読者のフォト 自然の記録) . 日本の生物, 2(7): 27.
7. 川島逸郎, 1989a. 三浦半島におけるヒメヤママユの最近の採集例. かまくらちょう, (21): 22-23.
8. 川島逸郎, 1989b. 逗子市披露山で目撃したトンボ2種. かまくらちょう, (22): 28.
9. 川島逸郎, 1989c. 横須賀市野比でコノシメトンボを目撃. かまくらちょう, (22): 29.
10. (横須賀市野比のゲンジボタル生息実態調査団) , 1989. 横須賀市野比のゲンジボタル生息実態調査概報. 横須賀市文化財調査報告書 第19集, 67 pp., 横須賀市教育委員会.
11. 川島逸郎, 1989d. 三浦市城ヶ島でミズカマキリを採集. かまくらちょう, (23): 25.
12. 川島逸郎, 1989e. 10月にヒグラシの鳴き声を聞く. かまくらちょう, (23): 25.
13. 川島逸郎, 1990a. 城ヶ島のムスジイトトンボとクロスジギンヤンマ. かまくらちょう, (25): 25-26.
14. 川島逸郎, 1990b. 三浦半島産キイロサナエとヒメアカネの記録の訂正・削除. かまくらちょう, (25): 26-27.
15. (野比昆虫調査会) , 1990. 横須賀市野比の昆虫類. 横須賀市博物館研究報告 (自然) , (38): 61-80. (機関内査読有)
16. 川島逸郎, 1991a. 三浦市小網代でヒメヤママユ幼虫を確認. かまくらちょう, (26): 26.
17. 川島逸郎, 1991b. 三浦市小網代でヒラタクワガタを採集. かまくらちょう, (26): 27.

18. 川島逸郎, 1992a. 神奈川の鳥 1986-1991 -神奈川鳥類目録 II-. 日本野鳥の会神奈川支部編, 440 pp., 日本野鳥の会神奈川支部, 横浜. (種別の記録)
19. 川島逸郎, 1992b. 千葉県千倉町におけるオオキンカメムシの採集例. かまくらちょう, (28): 26-27.
20. 川島逸郎, 1992c. 三浦半島におけるカメムシ 2 種の採集記録. かまくらちょう, (28): 27.
21. 川島逸郎, 1992d. 横須賀市武山丘陵でのツツヒラタムシ追加記録. かまくらちょう, (29): 23.
22. 川島逸郎, 1993. 三浦半島のトンボ相. かまくらちょう, (30): 1-23.
23. 川島逸郎, 1994a. 三浦半島におけるクロコノマチョウの記録. かまくらちょう, (32): 12.
24. (川島逸郎), 1994b. かまくらちょう No. 30「三浦半島のトンボ相」正誤訂正及び修正. かまくらちょう, (32): 22.
25. 川島逸郎, 1994c. サラサヤンマの幼虫期の形態及び習性. 昆虫と自然, 29(7): 44-46.
26. 大場信義・東 清二・西山桂一・後藤好正・鈴木浩文・佐藤安志・川島逸郎, 1994. クメジマボタルの形態・生活史および習性. 横須賀市博物館研究報告(自然), (42): 13-26. (機関内査読有)
27. 鈴木浩文・佐藤安志・後藤好正・山崎柄根・大場信義・川島逸郎, 1994. ゲンジボタルとクメジマボタルの関係. 全国ホタル研究会会誌, (29): 10-11.
28. 川島逸郎, 1995a. 三浦半島のトンボ相 II. かまくらちょう, (33): 17-18.
29. 川島逸郎, 1995b. 三浦市小網代におけるアサギマダラの記録. かまくらちょう, (33): 21.
30. 川島逸郎, 1995c. 三浦半島におけるキスジゴキブリの採集記録. かまくらちょう, (33): 23.
31. 川島逸郎, 1995d. 三浦半島のトンボ相 III. かまくらちょう, (36): 17-20.
32. 川島逸郎, 1995e. 三浦半島におけるキスジゴキブリの追加記録. かまくらちょう, (36): 22.
33. 川島逸郎, 1995f. 三浦半島におけるオオヨツボシゴミムシの記録. かまくらちょう, (36): 23.
34. Kawashima, Itsuro, 1995g. Description of the last instar larva of *Rhyothemis severini* Ris, 1913 (Libellulidae) from Amami-ohshima Island, southwest Japan. *Aeschna*, Osaka (蜻蛉研究会会誌), (30): 5-9.
35. 川島逸郎, 1995h. 論文に使用される標本画および形態図について. *Macromia*, Osaka (蜻蛉研究会連絡誌), (120): 17(41)-18(42).
36. 大場信義・後藤好正・川島逸郎, 1995a. 日本産マドボタル属幼虫の色彩斑紋パタ

- ーン. 横須賀市博物館研究報告 (自然), (43): 1-9. (機関内査読有)
37. 大場信義・神垣匡伸・川島逸郎, 1995. ウスグロボタル成虫の外部形態と生息環境. 横須賀市博物館研究報告 (自然), (43): 11-16. (機関内査読有)
38. 大場信義・後藤好正・川島逸郎, 1996a. イリオモテボタルの外部形態・習性および生息環境. 横須賀市博物館研究報告 (自然), (44): 1-19. (機関内査読有)
39. 大場信義・後藤好正・川島逸郎, 1996b. クシヒゲボタル属幼虫の外部形態・色彩斑紋パターンおよび習性. 横須賀市博物館研究報告 (自然), (44): 21-31. (機関内査読有)
40. 大場信義・高井 泰・後藤好正・川島逸郎, 1996. コクロオバボタル雄成虫の外部形態・習性および生息環境. 横須賀市博物館研究報告 (自然), (44): 33-45. (機関内査読有)
41. 川島逸郎, 1996. 湿地のトンボ <サラサヤンマ>. 人里へのニュースレター (日本ホタルの会), (5): 2-3.
42. 大場信義・後藤好正・川島逸郎, 1997. 日本産クシヒゲボタル属の行動および雌成虫形態. 横須賀市博物館研究報告 (自然), (45): 23-37. (機関内査読有)
43. 川島逸郎, 1998. 日本産ホタル上科における幼形雌成虫の形態. 一特にイリオモテボタルとクシヒゲボタルについて-. 昆虫と自然, **33**(7): 16-18.
44. 川島逸郎・大場信義, 1998. 横須賀市自然博物館所蔵日本産トンボ目標本目録. 横須賀市博物館資料集, (23): 1-23.
45. 後藤好正・川島逸郎, 1998. 東京都多摩川河川敷で記録された帰化ボタル. 全国ホタル研究会会誌, (31): 27-28.
46. Kawashima, Itsuro, 1999a. Additional localities of *Lychnuris atripennis* (Coleoptera, Lampyridae) from the Yaeyama Islands. *Elytra, Tokyo*, **27**: 140. (査読有)
47. Kawashima, Itsuro, 1999b. The lampyrid beetles of the genus *Stenocladius* (Coleoptera, Lampyridae) of the Ryukyu Islands, southwest Japan, with descriptions of two new species. *Elytra, Tokyo*, **27**: 141-158. (査読有)
48. Kawashima, Itsuro & Satoshi Itoh, 1999. Notes on the last instar larva of *Somatochlora alpestris* (Selys, 1840) (Odonata, Corduliidae) from Hokkaido, northern Japan. *Aeschna, Osaka*, (36): 25-31. (査読有)
49. 川島逸郎, 1999c. 人里のギンヤンマ ~実は2種類いる~. 人里へのニュースレター, (12): 3-5.
50. 川島逸郎, 2000a. 三浦半島の海岸の昆虫. 潮騒だより (葉山しおさい博物館館報), (11): 7-8.
51. 遊磨正秀・大場信義・後藤好正・鈴木浩文・小阪育子・川島逸郎, 2000. ホタル関連文献目録. 152 pp., 全国ホタル研究会 (神奈川県横須賀市)・水と文化研究会 (滋賀県志賀町).

- 5 2. Kawashima, Itsuro, 2000b. A redescription of *Rhagophthalmus ingens* Fairmaire (Coleoptera, Rhagophthalmidae) from northern Vietnam, with establishment of a new genus in the family. *Elytra, Tokyo*, **28**: 131–140. (査読有)
- 5 3. Goto, Yoshimasa & Itsuro Kawashima, 2000. Distributional records of some fireflies (Coleoptera, Lampyridae and Rhagophthalmidae) from the Ryukyu Islands, southwest Japan. *Elytra, Tokyo*, **28**: 141–144. (査読有)
- 5 4. 喜多英人・川島逸郎, 2000. クロサナエの生態. 月刊むし, (355): 5–9.
- 5 5. 川島逸郎, 2000c. ニッポンハナダカバチ 砂地だけにすむ狩人. pp. 127–129, *In*: 横須賀市自然・人文博物館 (編). 三浦半島 自然と人文の世界. 257 pp., 神奈川新聞社/かなしん出版, 横浜.
- 5 6. 川島逸郎, 2000d. 三浦半島のヤンマ 夢のような黄昏飛翔. pp. 130–131, *In*: 横須賀市自然・人文博物館 (編). 三浦半島 自然と人文の世界. 257 pp., 神奈川新聞社/かなしん出版, 横浜.
- 5 7. 鈴木 裕・川島逸郎, 2001. 三浦半島産膜翅目 (有剣類). 神奈川虫報 (神奈川昆虫談話会会誌), (134): 1–28.
- 5 8. Kawashima, Itsuro, 2001a. Description of the female adult of *Oligoaeschna niisatoi* Karube, 1998 (Aeshnidae). *Tombo, Matsumoto*, **43**: 18–20. (査読有)
- 5 9. 川島逸郎, 2001b. 岐阜市におけるハネビロエゾトンボの採集記録. *Aeschna, Osaka*, (38): 8.
- 6 0. 川島逸郎, 2001c. 北海道三笠市のトンボ採集記録. *Aeschna, Osaka*, (38): 17–23.
- 6 1. 川島逸郎, 2001d. わたしの川崎・昆虫記. *Mushi-mezuru, Yokosuka* (鈴木 裕 私刊), (28): 1–7.
- 6 2. Kawashima, Itsuro & Masataka Satô, 2001. Three new species of the genus *Rhagophthalmus* (Coleoptera, Rhagophthalmidae) from Southeast Asia. *Elytra, Tokyo*, **29**: 423–434. (査読有)
- 6 3. Kawashima, Itsuro, 2001e. Occurrence of *Lucidina biplagiata* (Coleoptera, Lampyridae) on Teuri-tô Island, off Hokkaido, Japan. *Elytra, Tokyo*, **29**: 434. (査読有)
- 6 4. 川島逸郎, 2001f. 流水のヤンマ. 人里へのニュースレター, (20): 3–5.
- 6 5. 川島逸郎, 2001g. 日本産オバボタル属における異種間配偶実験 2 例. 甲虫ニュース (日本鞘翅学会和文誌), (136): 9–10.
- 6 6. 川島逸郎, 2002a. 神奈川県におけるツマグロツツカッコウムシの採集記録. 甲虫ニュース, (137): 4.
- 6 7. 川島逸郎, 2002b. 古い雌の死体に交尾行動をとったオバボタルの雄. 甲虫ニュース, (138): 21.
- 6 8. 川島逸郎, 2002c. イリオモテマドボタルという種について. 甲虫ニュース, (139): 7–9.

69. Kawashima, Itsuro, 2002d. A new species of the rhagophthalmid genus *Menghuoius* (Coleoptera, Rhagophthalmidae) from Myanmar. *Elytra, Tokyo*, **30**: 487–492. (査読有)
70. Kawashima, Itsuro, 2002e. Description of the larva of the aeshnid dragonfly *Sarasaeschna niisatoi* (Karube, 1998) (Aeshnidae: Gomphaeschninae) from northern Vietnam. *Tombo, Matsumoto*, **45**: 15–19. (査読有)
71. 川島逸郎・鈴木 裕, 2002. 三浦半島産膜翅目 (有剣類) 第2報. 神奈川虫報, (140): 1–31.
72. 鈴木 裕・川島逸郎, 2002a. 藤沢市におけるアカオビケラトリバチの採集記録. 神奈川虫報, (140): 31.
73. 鈴木 裕・川島逸郎, 2002b. 「三浦半島産膜翅目 (有剣類)」の正誤訂正表. 神奈川虫報, (140): 76.
74. 佐藤文保・川島逸郎, 2003. 渡嘉敷島および伊平屋島に産する *Stenocladius* 属の知見 (予報). 甲虫ニュース, (141): 9–12.
75. 川島逸郎, 2003a. イリオモテマドボタルという種について・追記. 甲虫ニュース, (141): 13–14.
76. Kawashima, Itsuro, 2003b. Two new species of the lampyrid genus *Pteroptyx* Olivier (Coleoptera, Lampyridae, Luciolinae) from Sulawesi, central Indonesia, with a list of the congeneric species. *Special Bulletin of the Japanese Society of Coleopterology, Tokyo*, (6): 263–274. (査読有)
77. Kawashima, Itsuro & Hiroshi Sugaya, 2003. An additional new species of the genus *Rhagophthalmus* (Coleoptera, Rhagophthalmidae) from Taiwan, with a key to the males of the Taiwanese and Japanese species. *Elytra, Tokyo*, **31**: 353–359. (査読有)
78. Kawashima, Itsuro, 2003c. New localities of *Pyrocoelia matsumurai matsumurai* (Coleoptera, Lampyridae, Lampyrinae) from the Okinawa Islands. *Elytra, Tokyo*, **31**: 378. (査読有)
79. Kawashima, Itsuro, Hirobumi Suzuki & Masataka Satô, 2003. A check-list of Japanese fireflies (Coleoptera, Lampyridae and Rhagophthalmidae). *Japanese Journal of Systematic Entomology*, **9**: 241–261. (査読有)
80. 川島逸郎, 2003d. クロスジギンヤンマの交尾. *Tombo, Matsumoto*, **46**: 1 (表紙).
81. Kawashima, Itsuro, 2003e. Redescription of the larva of the aeshnid dragonfly, *Sarasaeschna kunigamiensis* (Ishida, 1972) (Aeshnidae) from Okinawa-jima Is., Ryukyu Isls. *Tombo, Matsumoto*, **46**: 13–16. (査読有)
82. Yoshitake, Hiraku & Itsuro Kawashima, 2004. Sexual dimorphism and agonistic behavior of *Exechesops leucopis* (Coleoptera: Anthribidae: Anthribinae). *The Coleopterist' Bulletin, USA*, **58**(1): 77–83. (査読有)
83. Kawashima, Itsuro & Fumiyasu Satou, 2004a. An additional new locality of *Pyrocoelia*

- matsumurai matsumurai* Nanane (Coleoptera, Lampyridae, Lampyrinae) from the Kerama Group of the Okinawa Islands, the Ryukyus. *Elytra, Tokyo*, **32**: 49. (査読有)
- 8 4. Kawashima, Itsuro & Yasushi Takai, 2004. Immature stages and adult female of the lampyrine species, *Lucidina okadai* Nakane et Ohbayashi, 1949 (Coleoptera, Lampyridae, Lampyrinae) from Gifu, central Honshu, Japan. *Elytra, Tokyo*, **32**: 153–170. (査読有)
- 8 5. 川島逸郎, 2004a. 祖父 斉藤理介の追憶とモンシロチョウ. *Mushi-mezuru, Yokosuka*, (30): 13–16.
- 8 6. 川島逸郎・倉持卓司, 2004. 第3節 赤坂遺跡より出土した昆虫遺体. pp. 153–154. *In*: 三浦市教育委員会 (編). 三浦市埋蔵文化財調査報告書 第13集. 赤坂遺跡 – 天地返しに伴う第10次調査地点の調査報告 –. ix+186 pp., 56 pls., 三浦市教育委員会.
- 8 7. 荻部治紀・川島逸郎・岸 一弘・石川 一, 2004. トンボ目 Odonata. pp. 67–130. 神奈川県昆虫誌 I. 314 pp., 神奈川昆虫談話会, 小田原.
- 8 8. 川島逸郎. 2004b. 地面に静止するギンヤンマの交尾. *DD Photographer, Photos of dragonflies & damselflies*, (6): 7.
- 8 9. 川島逸郎, 2004c. 90 マクロで躍動を捉える. *DD Photographer, Photos of dragonflies & damselflies*, (6): 25–26.
- 9 0. Kawashima, Itsuro & Fumiyasu Satou, 2004b. The lampyrid genus *Stenocladius* (Coleoptera, Lampyridae) from the Okinawa Islands, middle Ryukyus, southwest Japan, with descriptions of two new local populations. *Elytra, Tokyo*, **32**: 389–403. (査読有)
- 9 1. Satou, Fumiyasu & Itsuro Kawashima, 2004. New localities of *Cyphonocerus okinawanus okinawanus* Nakane, 1983 (Coleoptera, Lampyridae, Psilocladinae) from Okinawa Islands, the middle Ryukyus. *Elytra, Tokyo*, **32**: 413–414. (査読有)
- 9 2. 川島逸郎・吉田雅澄, 2004. マダラナニワトンボとナツアカネの交雑個体幼虫の外部形態. *Tombo, Matsumoto*, **47**: 37–40. (査読有)
- 9 3. Shibue, Keiko, Yoshimasa Goto, Toshimichi Shibue & Itsuro Kawashima, 2004. Chemical analysis of surface hydrocarbons in fireflies by direct contact extraction and gas chromatography-mass spectrometry. *Analytical Science*, **20**: 1729–1731. (査読有)
- 9 4. 川島逸郎, 2004d. リスアカネ 単独打空産卵. *DD Photographer, Photos of dragonflies & damselflies, Osaka*, (7): 12.
- 9 5. 川島逸郎, 2004e. 90 マクロで躍動を捉える ～雄による雌の追尾・捕捉編～. *DD Photographer, Photos of dragonflies & damselflies, Osaka*, (7): 33–34.
- 9 6. 川島逸郎・高井 泰, 2005. 翅が短縮するコクロオバボタル雌成虫の追加知見. 甲虫ニュース, (149): 21–22.
- 9 7. 喜多英人・川島逸郎, 2005. オジロサナエの接水静止産卵を観察. 寄せ蛾記 (埼玉昆虫談話会誌), (116): 38–39.
- 9 8. 川島逸郎, 2005a. アオモンイトトンボのアメンボ狩り. *DD Photographer, Photos of*

- dragonflies & damselflies, Osaka*, (8): 17–18.
99. 川島逸郎, 2005b. A DAY IN THE LIFE ～三浦半島産ニシカワトンボの長い日～. *DD Photographer, Photos of dragonflies & damselflies, Osaka*, (8): 33–34.
100. 川島逸郎, 2005c. マルタンヤンマの産卵. *DD Photographer, Photos of dragonflies & damselflies, Osaka*, (9): 9.
101. 吉田雅澄・苅部治紀・須田真一・尾園 暁・川島逸郎, 2005a. 要旨集 07. トンボ目における定量的なレッドリスト種選定方法. 2005 年度日本蜻蛉学会大会 プログラム (富山大学), pp. 7–8.
102. 吉田雅澄・苅部治紀・須田真一・尾園 暁・川島逸郎, 2005b. 07. トンボ目における定量的なレッドリスト種選定方法. 2005 年度日本蜻蛉学会大会研究発表要旨集. *Pterobosca, Matsumoto*, (11B): 21.
103. Kawashima, Itsuro, Fumiyasu Satou & Masataka Satô, 2005. The lampyrid Genus *Drilaster* (Coleoptera, Lampyridae, Otoretinae) from the Ryukyu Archipelago, southwest Japan. *Japanese Journal of Systematic Entomology*, **11**(2): 225–262. (査読有)
104. 川島逸郎, 2006a. カトリヤンマ メスの羽化. *DD Photographer, Photos of dragonflies & damselflies, Osaka*, (10): 4.
105. 佐藤文保・川島逸郎, 2006. 沖縄県 (琉球列島) ホタル目録. 久米島自然文化センター紀要, (6): 51–56.
106. 川島逸郎, 2006b. 春の谷戸で生き物調査をスタート. 鎌倉市立山崎小学校六年生の総合から. 食農教育 ((社) 農村漁村文化協会, 東京), (49): 42–47.
107. Kawashima, Itsuro & Haruki Karube, 2006. External morphology of the last instar larva of probable *Petaliaeschna flavipes* Karube (Anisoptera, Aeshnidae, Brachytroninae) from Laos, Indochina. *Tombo, Matsumoto*, **48**: 7–11. (査読有)
108. Kawashima, Itsuro & Akihiko Sasamoto, 2006. Description of the last instar larva of *Periaeschna laidlawi* (Förster) (Anisoptera, Aeshnidae, Brachytroninae) from Malaysia, southwestern Asia, *Tombo, Matsumoto*, **48**: 12–17. (査読有)
109. 苅部治紀・川島逸郎・岸 一弘, 2006. トンボ目. pp. 314–322, 神奈川県レッドデータブック生物調査報告書 2006. 高桑正敏・勝山輝男・木場英久 (共編), 442 pp., 神奈川県立生命の星・地球博物館, 小田原.
110. 枝 重夫・渡辺賢一・苅部治紀・尾園 暁・川島逸郎, 2006a. NT 準絶滅危惧. アサトカラスヤンマ. p. 166, *In*: 環境省 (編), 改訂・日本の絶滅のおそれのある野生生物. レッドデータブック 5. 昆虫類. 246 pp., 8 pls., (財) 自然環境研究センター, 東京.
111. 枝 重夫・渡辺賢一・苅部治紀・尾園 暁・川島逸郎, 2006b. NT 準絶滅危惧. オキナワサラヤンマ. p. 167, *In*: 環境省 (編), 改訂・日本の絶滅のおそれのある野生生物. レッドデータブック 5. 昆虫類. 246 pp., 8 pls., (財) 自然環境研究センタ

一、東京.

- 1 1 2. Kawashima, Itsuro & Fumiyasu Satou, 2006. New locality of elateroid luminescent beetle, *Stenocladus yoshimasai* Kawashima, 1999 (Coleoptera, Lampyridae) from Amami Islands, the middle Ryukyus. *Elytra, Tokyo*, **34**: 335–336. (査読有)
- 1 1 3. 川島逸郎, 2006c. 佐藤正孝先生を偲んで. 甲虫ニュース, (156): 9–10.
- 1 1 4. Kawashima, Itsuro & Akihiko Sasamoto, 2007. Description of the last instar larva of *Amphigomphus nakamurai* Karube, 2001 (Anisoptera, Gomphidae, Onychogomphinae) from northern Vietnam, Indo-China. *Tombo, Matsumoto*, **49**: 5–9. (査読有)
- 1 1 5. Sasamoto, Akihiko & Itsuro Kawashima, 2007. Descriptions of the last two instars larva of *Heliaeschna filostyla* Martin, 1906 (Anisoptera, Aeshnidae, Aeshninae) from Sulawesi Island, Indonesia. *Tombo, Matsumoto*, **49**: 9–14. (査読有)
- 1 1 6. 鈴木邦雄・川島逸郎, 2007. 「奈良坂源一郎 蟲魚図譜」に描かれた昆虫類. 名古屋大学博物館報告, (22): 211–247. (査読有)
- 1 1 7. Kawashima, Itsuro, 2007. Two new species of the genus *Lamellipalpodes* (Coleoptera, Lampyridae) from Indochina, southeast Asia. *Elytra, Tokyo*, **35**: 119–128. (査読有)
- 1 1 8. (日本蜻蛉学会特別号編集幹事一同), 2007. 日本蜻蛉学会 50 周年記念号への執筆のお願い. *Pterobosca, Matsumoto*, (13A): 3–4.
- 1 1 9. 枝重夫・川島逸郎・笹本彰彦・斉藤洋一・井上清, 2007. 朝比奈正二郎著述目録 (1928～). *Tombo, Matsumoto*, **50**: 27–48.
- 1 2 0. Kawashima, Itsuro & Fumiyasu Satou, 2008. A new record of *Stenocladus azumai keramensis* Kawashima & F. Satou, 2004 (Coleoptera, Lampyridae) in the Kerama Group of the middle Ryukyus. *Elytra, Tokyo*, **36**: 208. (査読有)
- 1 2 1. Suzuki, Kunio, Itsuro Kawashima & Masayuki Minami, 2008. New localities of three donaciine species (Coleoptera, Chrysomelidae) from Chiba Prefecture, Honshu, Japan, with special reference to the future problems for elucidating the donaciine fauna in Chiba Prefecture. *Elytra, Tokyo*, **36**: 25–36. (査読有)
- 1 2 2. 矢ヶ崎朋樹・倉持卓司・小谷野有加・倉持敦子・川島逸郎, 2008. 神奈川県逗子海岸におけるアカウミガメとその生息地 (産卵地) に関する一考察 (予察). 生態研究 (国際生態学研究センター紀要), **14**(1): 35–41.
- 1 2 3. Kawashima, Itsuro & Akihiko Sasamoto, 2008. Description of the last instar larva of *Macromia pinratani vietnamica* Asahina, 1996 (Anisoptera: Corduliidae: Macromiinae) from northern Vietnam, Indochina. *Tombo, Matsumoto*, **51**: 23–28. (査読有)
- 1 2 4. 川島逸郎・辻功, 2008. ノシメトンボ♂とシオカラトンボ♀の異属間交尾例. *Tombo, Matsumoto*, **51**: 60–61. (査読有)
- 1 2 5. Sasamoto, Akihiko & Itsuro Kawashima, 2009a. Description of the last instar

- larva of *Hylaeothemis clementia* Ris from Laos (Anisoptera, Libellulidae). *Odonatologica*, **38**: 373–378. (査読有)
- 1 2 6. Sasamoto, Akihiko & Itsuro Kawashima, 2009b. Description of the last instar larva of *Nepogomphus walli* Fraser, 1939 (Anisoptera, Gomphidae) from Malaysia, southwestern Asia. *Tombo, Osaka*, **52**: 7–12. (査読有)
- 1 2 7. 川島逸郎, 2009a. 腹部が変形したオナガサナエの産卵. *Tombo, Osaka*, **52**: 17. (査読有)
- 1 2 8. 川島逸郎, 2009b. ♀の頭部・前胸部のみを連結して打空動作を行うノシメトンボの♂. *Tombo, Osaka*, **52**: 23–24. (査読有)
- 1 2 9. 川島逸郎, 2009c. オキナワクシヒゲボタル♀成虫の記載. 豊田ホテルの里ミュージアム研究報告書, (2): 1–7. (査読有)
- 1 3 0. Kawashima, Itsuro, John. F. Lawrence & Marc Branham, 2010a. Family Rhagophthalmidae. pp. 135–140, figs. 1a–k. In: Leschen, R., R. G. Beutel & J. F. Lawrence (eds.), *Handbook of Zoology. Vol. IV. Arthropoda, Insecta. Part 38. Coleoptera Vol. 2.*, 786 pp., 330 figs., Walter de Gruyter GmbH & Co., KG, Berlin/ New York. (編集者・著者間査読有)
- 1 3 1. Lawrence, John. F., Itsuro Kawashima & Marc Branham, 2010b. Elateriformia *Incertae Sedis*. pp. 162–177, fig. 6. In: Leschen, R., R. G. Beutel & J. F. Lawrence (eds.), *Handbook of Zoology. Vol. IV. Arthropoda, Insecta. Part 38. Coleoptera Vol. 2.*, 786 pp., 330 figs., Walter de Gruyter GmbH & Co., KG, Berlin/ New York. (編集者・著者間査読有)
- 1 3 2. 川島逸郎・辻 功, 2010. 三浦半島南部におけるネアカヨシヤンマとカトリヤンマの記録. 神奈川自然誌資料, (31): 37–40. (査読有)
- 1 3 3. 川島逸郎・尾園 暁・倉持卓司, 2010. 和田長浜に漂着したコアホウドリの記録. 潮騒だより, (21): 4.
- 1 3 4. Kawashima, Itsuro, 2010a. A new species of the lampyrid genus *Lamellipalpus* (Coleoptera, Lampyridae) from Myanmar, Indochina. *Elytra, Tokyo*, **38**: 35–41. (査読有)
- 1 3 5. (編集幹事一同), 2010. TOMBO 編集幹事からのお知らせとお願い. *Pterobosca, Osaka*, (15B): 41.
- 1 3 6. 川島逸郎, 2010b. 横須賀市におけるリュウキュウコオロギバチの記録. つねきばち (日本蜂類同好会誌), (17): 28.
- 1 3 7. 川島逸郎・渡辺恭平, 2010. アリジゴクヤドリトガリヒメバチ *Myrmeleonostenus babai* Uchida の寄主はウスバカゲロウのみか? 神奈川県における寄主探索行動の観察例. つねきばち, (18): 39–41.
- 1 3 8. 渡辺庸子・二橋 亮・川島逸郎, 2010. 4-1. トンボの卵巣・卵・発生・若齢幼虫. pp. 106–118, In: 日本環境動物昆虫学会 (編), 改訂 トンボの調べ方. 339 pp., 文教出版, 大阪.

- 1 3 9. Asano, Makoto & Itsuro Kawashima, 2010. Discovery of the genus *Dicranolaius* (Coleoptera, Malachiidae) from Japan with description of a new species. *Japanese Journal of Systematic Entomology*, **16**(2): 261–266. (査読有)
- 1 4 0. 川島逸郎, 2010c. 標本画 ～その伝えるものとは～. 自然科学のとびら(神奈川県立生命の星・地球博物館ニュースレター), **16**(4): 28–29.
- 1 4 1. 川島逸郎, 2011a. (表紙写真解説) タテジマカミキリの越冬. 神奈川虫報, (173): (表紙) +ii.
- 1 4 2. 川島逸郎, 2011b. 三浦半島におけるヒメカマキリの採集記録. 神奈川自然誌資料, (32): 79–80. (査読有)
- 1 4 3. 川島逸郎, 2011c. 三浦半島の水辺 –トンボを通して見た四半世紀–. 43 pp., 三浦半島歴史散歩の会, 横須賀.
- 1 4 4. 枝 重夫・川島逸郎・笹本彰彦・斉藤洋一・井上 清, 2011. 朝比奈正二郎著述目録 (1928～2010). *Tombo, Fukui*, **53**: 38–58.
- 1 4 5. (日本蜻蛉学会編集幹事(編)), 2011. 朝比奈正二郎博士により記載されたトンボ目学名目録. *Tombo, Fukui*, **53**: 59–66.
- 1 4 6. 川島逸郎・辻 功, 2011. ギンヤンマ♂とコシボソヤンマ♀との異属間連結. *Tombo, Fukui*, **53**: 91–92. (査読有)
- 1 4 7. Kawashima, Itsuro, Akihiko Sasamoto, Phan Quac Toan & Do Manh Cuong, 2011. First discovery and description of female and larvae of *Rhinagrion hainanense* Wilson et Reels, 2001 (= *R. yokoi* Sasamoto, 2003) (Zygoptera: Magapodagrionidae) from Vietnam. *Tombo, Fukui*, **53**: 93–99. (査読有)
- 1 4 8. 川島逸郎・鈴木 裕, 2011. シオカラトンボ♂とアキアカネ♀との異属間連結. *Tombo, Fukui*, **53**: 110. (査読有)
- 1 4 9. 倉持卓司・倉持敦子・川島逸郎・小野広樹・鈴木 裕, 2011. 相模湾沿岸に漂着したコアホウドリの体内から検出された人工物. 南紀生物(南紀生物同好会会誌), **53**(1): 83–84.
- 1 5 0. 川島逸郎, 2011c. (表紙写真解説) クロヤマアリの巣に侵入するサムライアリ. 神奈川虫報, (174): (表紙) +ii.
- 1 5 1. (日本蜻蛉学会編集幹事(編)), 2011. 朝比奈正二郎博士に献名された学名目録, *Pterobosca, Fukui*, (17A): 20–22.
- 1 5 2. 川島逸郎, 2011d. (表紙写真解説) 陸を駆けるウミミズカメムシ. 神奈川虫報, (175): (表紙) +ii.
- 1 5 3. Asano, Makoto, Itsuro Kawashima & Fumiyasu Satou, 2011. Taxonomic status of *Malachius okinawaensis* Nakane, 1985 (Coleoptera, Melyridae, Malachiinae), with description of the male. *Japanese Journal of Systematic Entomology*, **17**(2): 219–224. (査読有)
- 1 5 4. 浅野 真・川島逸郎・小野広樹, 2012. 三浦半島の海浜における昆虫類の記

- 録 第1報. 神奈川自然誌資料, (33): 65–74. (査読有)
- 1 5 5. 川島逸郎, 2012a. (表紙写真解説) ムカシトンボ雄のパトロール. 神奈川虫報, (176): (表紙) +ii.
- 1 5 6. 川島逸郎, 2012b. 神奈川県におけるフタオビアリノスアブの記録. 神奈川虫報, (175): 48.
- 1 5 7. 川島逸郎, 2012c. 三浦半島におけるトビイロカミキリの記録. 神奈川虫報, (176): 56.
- 1 5 8. 小野広樹・川島逸郎, 2012. 真鶴半島におけるヤノホソコミズギワゴミムシの記録. 神奈川虫報, (176): 92.
- 1 5 9. Kawashima, Itsuro, 2012d. Female of *Cyphonocerus watarii* Satô, 1991 (Coleoptera, Lampyridae, Cyphonocerinae) from western tip of Honshu. *Bulletin of the Firefly Museum of Toyota Town*, (4): 1–6. (査読有)
- 1 6 0. (日本トンボ学会編集幹事会), 2012. 巻頭言. *Tombo, Fukui*, **54**: 2.
- 1 6 1. (編集幹事会 (編)・枝 重夫 (監修)), 2012. 枝 重夫昆虫関連著述目録. *Tombo, Fukui*, **54**: 39–54.
- 1 6 2. Karube, Haruki, Ryo Futahashi, Akihiko Sasamoto & Itsuro Kawashima, 2012. Taxonomical revision of Japanese odonate species, based on nuclear and mitochondrial gene genealogies and morphological comparison with allied species, Part I. *Tombo, Fukui*, **54**: 75–106. (査読有)
- 1 6 3. Sasamoto, Akihiko, Yoko Watanabe & Itsuro Kawashima, 2012. First instar larvae of the two subspecies of *Zygonyx iris*, *malayana* and *errans* (Odonata, Libellulidae) from Vietnam and Borneo. *Tombo, Fukui*, **54**: 127–132. (査読有)
- 1 6 4. (編集幹事), 2012. 「朝比奈正二郎著述目録 (1928~2010)」 (*Tombo*, Vol. 53) への追加. *Tombo Fukui*, **54**: 146.
- 1 6 5. 川島逸郎, 2012e. わたしの選ぶこの“一冊”. 「はなだか蜂研究記」常木勝次著. 神奈川県立生命の星・地球博物館 友の会通信, **15**(5): 8.
- 1 6 6. Nagase, Hirohiko & Itsuro Kawashima, 2012. On a gynandromorph specimen of *Bischoffitilla pungens* (Smith), which reveals two synonyms in Japanese mutillid wasps (Hymenoptera, Mutillidae). *Japanese Journal of Systematic Entomology*, **18**(1): 31–33. (査読有)
- 1 6 7. 川島逸郎, 2012f. (表紙写真解説) 騒音か否か? アオマツムシの声音. 神奈川虫報, (177): (表紙) +ii.
- 1 6 8. 川島逸郎, 2012g. 糸の造[型]「繭」. 自然科学のとびら, **18**(3): 17 (表紙).
- 1 6 9. 川島逸郎, 2012h. 海辺に生きるハチたちの暮らし. 自然科学のとびら, **18**(3): 20–21.
- 1 7 0. 川島逸郎, 2012i. トンボの系統と形態. pp. 2–6. *In*: 2012 年度特別展「大空

- の覇者 -大トンボ展-」展示解説書「大空の覇者 トンボ」. 165 pp., 神奈川県立生命の星・地球博物館, 小田原.
- 1 7 1. 川島逸郎, 2012j. トンボの標本を作ろう. pp. 11-15. *In*: 2012年度特別展「大空の覇者 -大トンボ展-」展示解説書「大空の覇者 トンボ」. 165 pp., 神奈川県立生命の星・地球博物館, 小田原.
- 1 7 2. 川島逸郎, 2012k. 卵の中の世界 ～トンボの発生～. pp. 33-35. *In*: 2012年度特別展「大空の覇者 -大トンボ展-」展示解説書「大空の覇者 トンボ」. 165 pp., 神奈川県立生命の星・地球博物館, 小田原.
- 1 7 3. 川島逸郎・尾園 暁, 2012. トンボのすむ水辺 ～微環境ですみ分ける～. pp. 35-39. *In*: 2012年度特別展「大空の覇者 -大トンボ展-」展示解説書「大空の覇者 トンボ」. 165 pp., 神奈川県立生命の星・地球博物館, 小田原.
- 1 7 4. 川島逸郎, 2012l. コラム「ヤゴ」事情あれこれ. p. 53. *In*: 2012年度特別展「大空の覇者 -大トンボ展-」展示解説書「大空の覇者 トンボ」. 165 pp., 神奈川県立生命の星・地球博物館, 小田原.
- 1 7 5. 川島逸郎, 2012m. 消えゆく水辺とトンボたち 三浦半島の今昔. pp. 73-74. *In*: 2012年度特別展「大空の覇者 -大トンボ展-」展示解説書「大空の覇者 トンボ」. 165 pp., 神奈川県立生命の星・地球博物館, 小田原.
- 1 7 6. 荻部治紀・川島逸郎, 2012. 神奈川県のとんぼ相のいま. p. 75. *In*: 2012年度特別展「大空の覇者 -大トンボ展-」展示解説書「大空の覇者 トンボ」. 165 pp., 神奈川県立生命の星・地球博物館, 小田原.
- 1 7 7. 川島逸郎, 2012n. コラム ♂と♀の「かたち」の違い. p. 83. *In*: 2012年度特別展「大空の覇者 -大トンボ展-」展示解説書「大空の覇者 トンボ」. 165 pp., 神奈川県立生命の星・地球博物館, 小田原.
- 1 7 8. 川島逸郎, 2012o. 江戸人の眼に映った蜻蛉たち ～雀巢庵蜻蜓譜～. pp. 86-87. *In*: 2012年度特別展「大空の覇者 -大トンボ展-」展示解説書「大空の覇者 トンボ」. 165 pp., 神奈川県立生命の星・地球博物館, 小田原.
- 1 7 9. 川島逸郎, 2012p. トンボを描く. pp. 90-92. *In*: 2012年度特別展「大空の覇者 -大トンボ展-」展示解説書「大空の覇者 トンボ」. 165 pp., 神奈川県立生命の星・地球博物館, 小田原.
- 1 8 0. 尾園 暁・川島逸郎, 2012. 関東地方のとんぼ. pp. 96-97. *In*: 2012年度特別展「大空の覇者 -大トンボ展-」展示解説書「大空の覇者 トンボ」. 165 pp., 神奈川県立生命の星・地球博物館, 小田原.
- 1 8 1. 川島逸郎, 2012q. コラム トンボと海水. p. 101. *In*: 2012年度特別展「大空の覇者 -大トンボ展-」展示解説書「大空の覇者 トンボ」. 165 pp., 神奈川県立生命の星・地球博物館, 小田原.
- 1 8 2. 川島逸郎, 2012r. コラム 産卵の時刻 ～夜に産むものもいる～. p. 123. *In*:

- 2012年度特別展「大空の覇者 –大トンボ展–」展示解説書「大空の覇者 トンボ」. 165 pp., 神奈川県立生命の星・地球博物館, 小田原.
183. 川島逸郎, 2012s. コラム 奇妙な天敵「冬虫夏草」. p. 155. *In*: 2012年度特別展「大空の覇者 –大トンボ展–」展示解説書「大空の覇者 トンボ」. 165 pp., 神奈川県立生命の星・地球博物館, 小田原.
184. 川島逸郎, 2012t. コラム 乾燥に耐える ～「不安定」な環境にすむ利点～. p. 163. *In*: 2012年度特別展「大空の覇者 –大トンボ展–」展示解説書「大空の覇者 トンボ」. 165 pp., 神奈川県立生命の星・地球博物館, 小田原.
185. 川島逸郎, 2012u. (表紙写真解説) 黄昏の谷戸を翔る マルタンヤンマ♂のパトロール. 神奈川虫報, (178): (表紙) +ii.
186. 川島逸郎・加賀玲子, 2012. 小田原市入生田からのアシジマカネタタキの記録. 神奈川虫報, (178): 47.
187. 川島逸郎, 2012v. 三浦半島におけるミナミホソサシガメの記録. 神奈川虫報, (178): 75.
188. 川島逸郎, 2013a. (表紙写真解説) ミミズクの冬越し. 神奈川虫報, (179): (表紙) +ii.
189. 川島逸郎・苅部治紀, 2013b. 相模原市青野原からのヨツモンカメムシの記録. 神奈川虫報, (179): 49.
190. 川島逸郎・苅部治紀, 2013c. 南足柄市「アサヒビオガーデン」で得られた半翅目2種の記録. 神奈川虫報, (179): 49–50.
191. 倉持敦子・倉持卓司・川島逸郎, 2013d. 海中から得られたコオイムシの記録. 神奈川虫報, (179): 54–55.
192. (編集幹事), 2013e. 「朝比奈正二郎 著述目録(1928~2010)」(Tombo, Vol. 53)への追加と訂正 2. *Tombo, Fukui*, **55**: 50.
193. (編集幹事), 2013f. 「枝 重夫 昆虫関連著述目録(1949~2011)」(Tombo, Vol. 54)への追加と訂正. *Tombo, Fukui*, **55**: 90.
194. Watanabe, Ken'ichi, Itsuro Kawashima & Akihiko Sasamoto, 2013. Notes on the larva of *Neurothemis ramburii ramburii* (Kaup in Brauer, 1852) (Anisoptera, Libellulidae) obtained from Iriomote-jima Island, Yaeyama Island, southern Ryukyus, SW Japan. *Tombo, Fukui*, **55**: 105–109. (査読有)
195. 川島逸郎, 2013g. ICO2012 デザイン担当報告. pp. 13–14, *In*: 国際トンボ学会議実施報告書, 58 pp., 国際トンボ学会議実行委員会, 小田原.
196. 川島逸郎, 2013h. (表紙写真解説) セスジスズメの羽化. 神奈川虫報, (180): (表紙) +ii.
197. 川島逸郎, 2013i. 三浦市城ヶ島におけるオオヨツボシゴミムシの追加記録. 神奈川虫報, (180): 22.

198. 川島逸郎, 2013j. 神奈川県におけるヒラヤマミズアブの初記録. 神奈川虫報, (180): 33–34.
199. 川島逸郎, 2013k. 講演アーカイブ. 私の目にした虫たちの暮らし. 花蝶風月 (神奈川昆虫談話会連絡誌), (155): 12–19.
200. (2013年小田原大会実行委員会), 2013. 2013年度日本トンボ学会大会案内. *Pterobosca, Fukui*, (19A): 7–9.
201. 川島逸郎, 2013l. 東アジア産サラサヤンマ属の幼虫期の形態学的研究. 博物館基礎研究 (個別研究). 神奈川県立生命の星・地球博物館年報, (18): 96–97.
202. 川島逸郎, 2013m. (表紙写真解説) カネタタキの交尾. 神奈川虫報, (181): (表紙)+ii.
203. 小林純子・川島逸郎, 2013. コナカハグロトンボの前幼虫および1齢幼虫の外部形態. p. 11, 2013年度日本トンボ学会大会講演要旨集, 18 pp., 日本トンボ学会, 福井.
204. 川島逸郎, 2013n. 「形」はいかに移り変わるのか? サラサヤンマの幼虫生長から. p. 14, 2013年度日本トンボ学会大会講演要旨集, 18 pp., 日本トンボ学会, 福井.
205. 小野広樹・川島逸郎, 2013. 日本産アリバチ科2種におけるホストの確認例. つねきばち, (23): 41–42.
206. 川島逸郎, 2014a. 2013年度日本トンボ学会大会 (小田原大会) 報告. *Pterobosca, Fukui*, (19B): 22–26.
207. 荻部治紀・川島逸郎, 2014. 奥村定一昆虫コレクション –古い標本が語ってくれること–. 自然科学のとびら, 20(1): 4–5.
208. 川島逸郎, 2014b. (表紙写真解説) ビロウドツリアブの「土粒採取」. 神奈川虫報, (182): (表紙) +ii.
209. 川島逸郎, 2014c. 三浦半島におけるミズアブの最近の記録. 神奈川虫報, (182): 50.
210. 川島逸郎, 2014d. 横須賀市中心街でのサムライアリの記録. 神奈川虫報, (182): 66.
211. 川島逸郎, 2014e. 三浦半島におけるテングスケバの記録. 神奈川虫報, (182): 87–88.
212. 川島逸郎, 2014f. ヒサゴクサキリの逗子市からの記録. 神奈川虫報, (182): 87.
213. 川島逸郎, 2014g. 名も無き渡航者 “*Pyropyga* (ピロピガ)”. pp. 107–108. *In*: 神奈川県立生命の星・地球博物館 2014年度特別展 展示解説書 「どうする? どうなる! 外来生物. とりもどそう わたしたちの原風景」 127 pp., 神奈川県立生命の星・地球博物館, 小田原.

- 2 1 4. 川島逸郎, 2014h. (表紙写真解説) シリアゲコバチの産卵. 神奈川虫報, (183): (表紙) +ii.
- 2 1 5. 川島逸郎, 2014i. 神奈川県内で得られたコウチスズメの記録. 神奈川虫報, (183): 3.
- 2 1 6. 川島逸郎, 2014j. 三浦半島におけるヤマトクロスジヘビトンボの記録. 神奈川虫報, (183): 14.
- 2 1 7. 川島逸郎, 2014k. 小田原市からのモイワウスバカゲロウの記録. 神奈川虫報, (183): 28.
- 2 1 8. 川島逸郎, 2014l. 川崎市からのオオマエグロメバエの初記録. 神奈川虫報, (183): 75.
- 2 1 9. 川島逸郎, 2014m. (表紙写真解説) 鳴くマツムシ. 神奈川虫報, (184): (表紙) +ii.
- 2 2 0. 川島逸郎, 2014n. 川崎市中原区でスジグロカバマダラを目撃. 神奈川虫報, (184): 47-48.
- 2 2 1. 川島逸郎, 2014o. 三浦半島からのクロスキバホウジャクの記録. 神奈川虫報, (184): 49.
- 2 2 2. 川島逸郎, 2014p. 横須賀市からのセスジシミの記録. 神奈川虫報, (184): 49-50.
- 2 2 3. 川島逸郎 (監修), 2014q. 地球温暖化の生き証人!? 分布域を北と東に急激に広げているナガサキアゲハ. pp. 50-51. *In*: 神奈川県立生命の星・地球博物館 (監修)・ザ・ライトスタッフオフィス (編). 理科の地図帳 改訂版 環境・生物編 -日本の環境と生物がまるごとわかる-. 143 pp., 技術評論社, 東京.
- 2 2 4. 川島逸郎 (監修), 2014r. 東西で異なるゲンジボタルの明滅パターン. pp. 124-125. *In*: 神奈川県立生命の星・地球博物館 (監修)・ザ・ライトスタッフオフィス (編). 理科の地図帳 改訂版 環境・生物編 -日本の環境と生物がまるごとわかる-. 143 pp., 技術評論社, 東京.
- 2 2 5. 川島逸郎・丸山宗利, 2015a. CR (絶滅危惧 IA 類). クメジマボタル. p.35, *In*: 環境省 (編), レッドデータブック 2014. -日本の絶滅のおそれのある野生生物- 5 昆虫類. 509 pp., (株)ぎょうせい, 東京.
- 2 2 6. 川島逸郎・丸山宗利, 2015b. EN (絶滅危惧 IB 類). イリオモテボタル. p. 132, *In*: 環境省 (編), レッドデータブック 2014. -日本の絶滅のおそれのある野生生物- 5. 昆虫類. 509 pp., (株)ぎょうせい, 東京.
- 2 2 7. 川島逸郎・丸山宗利, 2015c. EN (絶滅危惧 IB 類). コクロオバボタル. p. 133. *In*: 環境省 (編), レッドデータブック 2014. -日本の絶滅のおそれのある野生生物- 5. 昆虫類. 509 pp., (株)ぎょうせい, 東京.
- 2 2 8. 川島逸郎・丸山宗利, 2015d. NT (準絶滅危惧). ミヤコマドボタル. p. 405,

- In:* 環境省(編), レッドデータブック 2014. -日本の絶滅のおそれのある野生生物- 5. 昆虫類. 509 pp., (株)ぎょうせい, 東京.
229. 川島逸郎, 2015a. (表紙絵解説) コアシナガバチの巣. 神奈川虫報, (185): (表紙)+ii.
230. 川島逸郎・永井一雄・堀内慈恵・村山早紀, 2015. 生田緑地およびその周辺におけるトンボ類の記録 (2014年度). 川崎市青少年科学館紀要, (25): 5-8.
231. 永井一雄・川島逸郎・大泉文人・堀内慈恵・柳下庸子・村山早紀, 2015. 2014年生田緑地ゲンジボタル発生数調査報告. 川崎市青少年科学館紀要, (25): 9-11.
232. 永井一雄・村山早紀・柳下庸子・堀内慈恵・川島逸郎, 2015a. 川崎市青少年科学館所蔵鳥類標本目録. 川崎市青少年科学館紀要, (25): 39-46.
233. 永井一雄・村山早紀・柳下庸子・堀内慈恵・川島逸郎, 2015b. 川崎市青少年科学館所蔵哺乳類標本目録. 川崎市青少年科学館紀要, (25): 47-53.
234. 渡辺恭平・瀬能 宏・川島逸郎, 2015. 生物画のいろは ~基本的な作業の流れや道具~. pp. 8-11. *In:* 折原貴道 (編), 神奈川県立生命の星・地球博物館 2015年度特別展 展示解説書 「生き物を描く ~サイエンスにおける細密描画~」 118 pp., 神奈川県立生命の星・地球博物館, 小田原.
235. 川島逸郎・渡辺恭平, 2015. 昆虫を描く ~昆虫学における標本画の意義とその技法~. pp. 15-22. *In:* 折原貴道 (編), 神奈川県立生命の星・地球博物館 2015年度特別展 展示解説書 「生き物を描く ~サイエンスにおける細密描画~」 118 pp., 神奈川県立生命の星・地球博物館, 小田原.
236. 荻部治紀・川島逸郎, 2015. 昆虫画の先達 ~奥村定一の仕事~. pp. 60-63. *In:* 折原貴道 (編), 神奈川県立生命の星・地球博物館 2015年度特別展 展示解説書 「生き物を描く ~サイエンスにおける細密描画~」 118 pp., 神奈川県立生命の星・地球博物館, 小田原.
237. 川島逸郎, 2015b. 昆虫を描いて, 四十年. pp. 82-86. *In:* 折原貴道 (編), 神奈川県立生命の星・地球博物館 2015年度特別展 展示解説書 「生き物を描く ~サイエンスにおける細密描画~」 118 pp., 神奈川県立生命の星・地球博物館, 小田原.
238. 川島逸郎 (画・キャプション), 2015c. 日本産梟鴉 (フクロウ) 目 4 種 (コノハズク・オオコノハズク・アオバズク・フクロウ) の初列風切. p. 100. (「達人の作品展」 (pp. 98-101)), *In:* 折原貴道 (編), 神奈川県立生命の星・地球博物館 2015年度特別展 展示解説書 「生き物を描く ~サイエンスにおける細密描画~」 118 pp., 神奈川県立生命の星・地球博物館, 小田原.
239. 川島逸郎, 2015d. (表紙写真解説) 汀のハンター ハマベコムシヒキ. 神奈川虫報, (186): (表紙) +ii.
240. 川島逸郎, 2015e. 葉山町からのクロホウジャクの記録. 神奈川虫報, (186): 69-70.

- 2 4 1. 川島逸郎, 2015f. 三浦半島で近年見られなくなったチョウ類 2 種の記録. 神奈川虫報, (186): 70.
- 2 4 2. 川島逸郎, 2015g. 川崎市からのマツムラヒメアブの追加記録. 神奈川虫報, (186): 70-71.
- 2 4 3. 川島逸郎・高桑正敏, 2015. 第 3 章 動物からみた特徴 5. 三浦・北川湿地の昆虫相. pp. 65-78, *In*: 三浦・三戸自然環境保全連絡会 (編), 失われた北川湿地 なぜ奇跡の谷戸は埋め立てられたのか?. xi+308 pp., サイエンティスト社, 東京.
- 2 4 4. 川島逸郎, 2015h. (表紙写真解説) 鳴くヤブキリ. 神奈川虫報, (187): (表紙) +ii.
- 2 4 5. 大橋 毅・山本 晃・川島逸郎, 2015. 川崎市多摩区生田緑地でナガサキアゲハ♀の「有尾型」を撮影. 神奈川虫報, (187): 40-41.
- 2 4 6. 川島逸郎・倉持卓司, 2015. 第 III 章 赤坂遺跡より出土した昆虫遺体 (第 2 報) . pp. 217-218, *In*: 赤坂遺跡調査団 (編) . 神奈川県三浦市 赤坂遺跡. -宅地造成に伴う第 14 次調査 A 地点・B1 地点・B2 地点の調査報告-. 218 pp.+61 pls., 赤坂遺跡調査団, 三浦市.
- 2 4 7. 川島逸郎・渡辺恭平, 2016. 神奈川県川崎市から確認された外来種ムネアカハラビロカマキリ (カマキリ目 カマキリ科) . 神奈川県立博物館研究報告, (45): 97-99.
- 2 4 8. 川島逸郎・永井一雄・堀内慈恵・柳下庸子・高梨沙織, 2016. 生田緑地のホタル観察記録・第 2 報 -付: スジグロボタル 1 齢幼虫の記載-. 川崎市青少年科学館紀要, (26): 11-16.
- 2 4 9. 川島逸郎・永井一雄・堀内慈恵・高梨沙織, 2016. 生田緑地およびその周辺におけるトンボ類の記録 (2015 年度) . 川崎市青少年科学館紀要, (26): 33-38.
- 2 5 0. 村山早紀・柳下庸子・永井一雄・堀内慈恵・高梨沙織・川島逸郎・佐藤武宏, 2016. 川崎市青少年科学館所蔵甲殻類 (十脚目) 標本目録. 川崎市青少年科学館紀要, (26): 43-50.
- 2 5 1. 永井一雄・高梨沙織・柳下庸子・堀内慈恵・川島逸郎, 2016a. 川崎市青少年科学館所蔵両生・爬虫類標本目録. 川崎市青少年科学館紀要, (26): 51-54.
- 2 5 2. 永井一雄・高梨沙織・柳下庸子・堀内慈恵・川島逸郎, 2016b. 川崎市青少年科学館所蔵クモ類 (鋏角亜門クモ綱) 標本目録. 川崎市青少年科学館紀要, (26): 55-94.
- 2 5 3. (川島逸郎・堀内慈恵) , 2016. 川崎市青少年科学館紀要 第 25 号 (2015) 正誤訂正表. 川崎市青少年科学館紀要, (26): 95-98.
- 2 5 4. 川島逸郎, 2016a. (表紙写真解説) 馬陸を襲う小さな「怪物」. 神奈川虫報, (188): (表紙) +ii.
- 2 5 5. 渡辺恭平・川島逸郎, 2016. 神奈川県内における 2011 年以降のリユウキュウコオロギバチの記録. 神奈川虫報, (188): 35.

256. 川島逸郎, 2016b. 川崎市からのヒゲナガサシガメの記録. 神奈川虫報, (188): 60.
257. 川島逸郎, 2016c. 川崎市および逗子市からのムネアカアワフキの記録. 神奈川虫報, (188): 60–61.
258. 川島逸郎, 2016d. 逗子市からのヘリグロミズカメムシの記録. 神奈川虫報, (188): 61.
259. 川島逸郎, 2016e. 神奈川県からのオデコフタオビドロバチの記録. 神奈川虫報, (188): 61–62.
260. 川島逸郎・永井一雄, 2016a. 生田緑地からのコシアカスカシバの初記録. p. 139, *In*: 川崎市教育委員会・特定非営利活動法人 かわさき自然調査団 (編), 川崎市自然環境調査報告書 VIII. 8 pls. + 177 pp., 川崎市教育委員会. (査読有)
261. 川島逸郎, 2016f. 生田緑地におけるメミズムシの追加記録. p. 140, *In*: 川崎市教育委員会・特定非営利活動法人 かわさき自然調査団 (編), 川崎市自然環境調査報告 VIII. 8 pls. + 177 pp., 川崎市教育委員会. (査読有)
262. 川島逸郎・永井一雄, 2016b. 生田緑地におけるサシガメ科4種の記録. pp. 141–142, *In*: 川崎市教育委員会・特定非営利活動法人 かわさき自然調査団 (編), 川崎市自然環境調査報告 VIII. 8 pls. + 177 pp., 川崎市教育委員会. (査読有)
263. 川島逸郎, 2016f. 編集後記 (あとがきにかえて) . p. 177, *In*: 川崎市教育委員会・特定非営利活動法人 かわさき自然調査団 (編), 川崎市自然環境調査報告書 VIII. 8 pls. + 177 pp., 川崎市教育委員会.
264. 川島逸郎, 2016g. (表紙写真解説) 砂上の狩人 ニッポンハナダカバチ. 神奈川虫報, (189): (表紙) + ii.
265. 川島逸郎, 2016h. チョウセンカマキリに寄生する *Ctenophorina adiscalis* の神奈川県からの記録. 神奈川虫報, (189): 91–92.
266. 川島逸郎, 2016i. 川崎市からのモンクチビルテントウの採集記録. 神奈川虫報, (189): 92.
267. 川島逸郎, 2016j. ヒラタアオコガネ川崎市生田緑地からの記録. 神奈川虫報, (189): 92–93.
268. 川島逸郎, 2016k. (表紙写真解説) オオカマキリの産卵. 神奈川虫報, (190): (表紙) + ii.
269. 川島逸郎, 2016l. 横須賀市南部でのヒサゴクサキリの記録. 神奈川虫報, (190): 17.
270. 川島逸郎, 2016m. 川崎市多摩区からのオデコフタオビドロバチの追加記録. 神奈川虫報, (190): 21–22.
271. 川島逸郎, 2016n. 神奈川県東部からのヒゲナガカワトビケラの記録. 神奈川虫報, (190): 23–24.

272. 川島逸郎, 2016o. 川崎市におけるヒラタグンバイウンカの記録. 神奈川虫報, (190): 24–25.
273. 川島逸郎・加賀玲子, 2016. 神奈川県でのアオバトシラミバエの記録. 神奈川虫報, (190): 27–28.
274. 川島逸郎, 2017a. (表紙写真解説) オオウスバカゲロウの結繭. 神奈川虫報, (191): (表紙) + ii.
275. 川島逸郎, 2017b. 高桑さんの思い出. 神奈川虫報, (191): 13–14.
276. 川島逸郎, 2017c. 三浦半島からのヤブキリの褐色個体の記録. 神奈川虫報, (191): 103.
277. 川島逸郎・永井一雄・堀内慈恵・高梨沙織, 2017a. 生田緑地のホタル観察記録 第3報 特にムネクリイロボタルおよびスジグロボタルの♀生殖器官の形態(予報) –付: 川崎市青少年科学館所蔵ホタル科標本目録. 川崎市青少年科学館紀要, (27): 5–9.
278. 川島逸郎・永井一雄・高梨沙織, 2017. 生田緑地およびその近隣のタカ目の記録. 川崎市青少年科学館紀要, (27): 10.
279. 川島逸郎・永井一雄・堀内慈恵・高梨沙織, 2017b. 生田緑地およびその周辺におけるトンボ類の記録 (2016年度). 川崎市青少年科学館紀要, (27): 11–17.
280. 川島逸郎・高梨沙織, 2017. 生田緑地のアメンボ相(予報). 川崎市青少年科学館紀要, (27): 19–22.
281. 川島逸郎・永井一雄・堀内慈恵・高梨沙織, 2017c. 川崎市生田緑地に産するニホンザラハリガネムシ *Chordodes japonensis* Inoue (類線形動物門: ハリガネムシ目: コルドデス科) の記録. 川崎市青少年科学館紀要, (27): 23–24.
282. 川島逸郎・高梨沙織・加賀玲子・永井一雄・堀内慈恵, 2017. 川崎市青少年科学館所蔵昆虫綱(蜻蛉(トンボ)目・革翅(ハサミムシ)目・竹節虫(ナナフシ)目・蟻螂(カマキリ)目・網翅(ゴキブリ)目・等翅(シロアリ)目・直翅(バッタ)目・広翅(ヘビトンボ)目・駱駝虫(ラクダムシ)目・脈翅(アミメカゲロウ)目・長翅(シリアゲムシ)目) 標本目録. 川崎市青少年科学館紀要, (27): 55–86.
283. 川島逸郎・堀内慈恵, 2017. 川崎市青少年科学館所蔵鳥類・哺乳類標本目録 補遺. 川崎市青少年科学館紀要, (27): 87–90.
284. 高梨沙織・堀内慈恵・永井一雄・川島逸郎, 2017. 川崎市青少年科学館所蔵花粉標本目録. 川崎市青少年科学館紀要, (27): 91–109.
285. (川島逸郎), 2017. 川崎市青少年科学館紀要 第26号 (2016) 正誤訂正表. 川崎市青少年科学館紀要, (27): 110.
286. 永幡嘉之・川島逸郎, 2017. 東日本大震災の年に津波跡地で確認されたトンボ類の幼虫. *Tombo, Osaka*, **59**: 15–22. (査読有)
287. Kawashima, Itsuro, 2017e. Description of larviform female pupa of the lampyrid

- species, *Stenocladus yoshikawai* Nakane, 1981 (Coleoptera, Lampyridae) from Yaeyama Islands, SW Ryukyus, Japan. *Japanese Journal of Systematic Entomology*, **23**(1): 1–4. (査読有)
288. Kawashima, Itsuro, 2017f. Larval morphology of the lampyrine species, *Lucidina accensa* Gorham (Coleoptera: Lampyridae: Lampyrinae) from Honshû, Japan. *Japanese Journal of Systematic Entomology*, **23**(1): 129–134. (査読有)
289. 川島逸郎, 2017g. (表紙写真解説) もうひとつの「馬尾蜂」 ヒメウマノオバチの産卵. 神奈川虫報, (192): (表紙) +ii.
290. 川島逸郎, 2017h. 川崎市からのコバネジョウカイモドキの記録. 神奈川虫報, (192): 12.
291. 川島逸郎, 2017i. 川崎市からのオオズクロメバエの記録. 神奈川虫報, (192): 33.
292. 川島逸郎・渡辺恭平, 2017. 川崎市生田緑地でのベッコウクモバチの目撃記録. 神奈川虫報, (192): 42–43.
293. 川島逸郎, 2017j. 「細密(標本)画教室」のこと, そして高桑正敏さんの思い出. pp. 88–90, In: 神奈川県立生命の星・地球博物館友の会 20周年記念誌編集委員会(編), 友の会で語る博物館の楽しみ方 –博物館友の会 20周年記念誌–. 180 pp., 神奈川県立生命の星・地球博物館友の会, 小田原.
294. 川島逸郎, 2017k. キアシブトコバチ (*Brachymeria lasus*) . p. 130, In: 日本藝術の創跡 22 (2017年度版) . 329 pp., クオリアート/ 出版文化社, 東京/ 大阪.
295. Kawashima, Itsuro, 2017. Larval morphology of the cyphonocerine species, *Cyphonocerus okinawanus* Nakane (Coleoptera, Lampyridae, Cyphonocerinae) from Amami and Okinawa Isls., the middle Ryûkyûs, southwestern Japan. *Japanese Journal of Systematic Entomology*, **23**(2): 239–246. (査読有)
296. 川島逸郎, 2017l. (表紙写真解説) 獲物を麻酔するキスジツチスガリ. 神奈川虫報, (193): (表紙) +ii.
297. 川島逸郎, 2017m. 川崎市生田緑地でキンモウアナバチを目撃. 神奈川虫報, (193): 54.
298. 川島逸郎・堀内慈恵・高梨沙織, 2017. 川崎市青少年科学館所蔵「根岸蝶類コレクション」における特筆すべき川崎市産標本. 神奈川虫報, (193): 60–62.
299. 川島逸郎・湯田 明, 2017. 横須賀市津久井でアカギカメムシを撮影. 神奈川虫報, (193): 94.
300. 川島逸郎, 2017n. 神奈川県産イワツバメシラミバエの記録. 神奈川虫報, (193): 119–120.
301. 川島逸郎, 2017o. 川崎市でのミズアブの採集記録. 神奈川虫報, (193): 120.
302. 川島逸郎, 2017p. 川崎市からのムネアカチビホシカムシの記録. 神奈川

- 虫報, (193): 120–121.
- 3 0 3. 川島逸郎, 2017q. 川崎市産ミドロミズアブの記録. 神奈川虫報, (193): 121.
- 3 0 4. 川島逸郎, 2017r. 川崎市生田緑地産カミキリムシ科2種の記録. 神奈川虫報, (193): 121–122.
- 3 0 5. 川島逸郎, 2017s. 川崎市産スズメバチネジレバネの記録. 神奈川虫報, (193): 122.
- 3 0 6. 加賀玲子・川島逸郎・荻部治紀, 2018. ウマノオバチ *Euurobracon yokahamae* (Dalla Torre, 1898) (Insecta: Hymenoptera: Braconidae) の生活史, 特にその寄主について. 神奈川県立博物館研究報告 (自然科学), (47): 59–66.
- 3 0 7. 渡辺恭平・川島逸郎・関悦子, 2018. 川崎市立日本民家園で発見されたソボツチスガリ (ハチ目: ギングチバチ科) とその生息環境. 神奈川自然誌資料, (39): 61–66. (査読有)
- 3 0 8. 川島逸郎, 2018a. (表紙写真解説) ムネクリイロボタルの卵巣. 神奈川虫報, (195): (表紙) +ii.
- 3 0 9. 川島逸郎・堀内慈恵, 2018. 川崎市麻生区で拾得されたコミミズク (フクロウ目: フクロウ科) の記録. 川崎市青少年科学館紀要, (28): 4.
- 3 1 0. 堀内慈恵・川島逸郎・永井一雄・高梨沙織, 2018. 川崎市青少年科学館における収蔵標本保管体制の進展 ~維管束植物標本配列への APGIII 分類体系導入を中心に~. 川崎市青少年科学館紀要, (28): 5–7.
- 3 1 1. 高梨沙織・川島逸郎, 2018. 生田緑地中央広場におけるシマアメンボの異常な出現. 川崎市青少年科学館紀要, (28): 8.
- 3 1 2. 川島逸郎, 2018b. 生田緑地のホタル観察記録 第4報 -陸生4種の♀生殖器の形態, 特に卵巣小管について. 川崎市青少年科学館紀要, (28): 9–11, pl. 1.
- 3 1 3. 川島逸郎・高梨沙織・堀内慈恵, 2018. 生田緑地およびその周辺におけるトンボ類の記録 (2017年度) . -附: 2014~2017年度のトンボ相の総括. 川崎市青少年科学館紀要, (28): 12–19.
- 3 1 4. 川島逸郎・高梨沙織, 2018. 生田緑地の直翅 (バッタ) 目の記録. 川崎市青少年科学館紀要, (28): 20–25.
- 3 1 5. 堀内慈恵・折原貴道・川島逸郎, 2018. 川崎市青少年科学館所蔵菌類標本目録. 川崎市青少年科学館紀要, (28): 50–79.
- 3 1 6. 川島逸郎・高梨沙織, 2018. 川崎市青少年科学館所蔵ベニボタル科・ホタルモドキ科 (昆虫綱: 甲虫 (コウチュウ) 目) 標本目録. 川崎市青少年科学館紀要, (28): 80–81.
- 3 1 7. 川島逸郎・渡辺恭平・堀内慈恵・高梨沙織, 2018. 川崎市青少年科学館所蔵細腰亜目 (昆虫綱: 膜翅 (ハチ) 目) 標本目録. 川崎市青少年科学館紀要, (28): 82–118.
- 3 1 8. (川島逸郎), 2018. 川崎市青少年科学館紀要 第27号 (2017) 正誤表. 川

- 崎市青少年科学館紀要, (28): 119.
- 3 1 9. 岸 一弘・苅部治紀・川島逸郎・佐野真吾・辻 功・小口岳史・尾園 暁, 2018. 2017年に神奈川県各地で発見されたスナアカネ. 月刊むし, (568): 38–41.
- 3 2 0. Sasamoto, Akihiko, Itsuro Kawashima, Tom Kompier & Ryo Futahashi, 2018. Consideration of taxonomical relationship of *Sympetrum speciosum* and its subspecies *haematoneura* based on adult and larval morphology and genetic analyses, with a first record of *speciosum* from Vietnam and larval description of *haematoneura* (Anisoptera: Libellulidae). *Tombo, Osaka*, **60**: 79–89. (査読有)
- 3 2 1. 川島逸郎・笹本彰彦・鍵本文吾, 2018. オナガサナエ♂の第4腹節に生じたホメオシスと推定される2次生殖器類似構造. *Tombo, Osaka*, **60**: 96–97. (査読有)
- 3 2 2. 辻 功・川島逸郎, 2018. シオカラトンボ♂とアキアカネ♀との異属間連結の追加知見. *Tombo, Osaka*, **60**: 105–106. (査読有)
- 3 2 3. Kawashima, Itsuro, 2018a. External characters of the naturalized species, *Pyropyga alticola* Green, 1961 (Coleoptera: Lampyridae: Lampyrinae: Photinini) settled in the Kantô Plain, central Honshû, Japan. *Japanese Journal of Systematic Entomology*, **24**(1): 67–72. (査読有)
- 3 2 4. Kawashima, Itsuro, 2018b. Larval morphology of two lucioline species, *Curtos costipennis* (Gorham) and *C. okinawanus* Matsumura (Coleoptera, Lampyridae, Luciolinae) from the Ryûkyû Islands, southwestern Japan. *Japanese Journal of Systematic Entomology*, **24**(1): 127–137. (査読有)
- 3 2 5. (川島逸郎), 2018. 「ウシカメムシ (*Alcimocoris japonensis*)」(美術評論家・長谷川 栄監修 ~2018 長谷川 栄が最も注目するアーティスト誌上展~). 美術の杜 BM, **47**: 170.
- 3 2 6. 川島逸郎, 2018c. (表紙写真解説) 脱出 ウスタビガ幼虫に寄生したコマユバチの一種. 神奈川県虫報, (196): (表紙) +ii.
- 3 2 7. 川島逸郎, 2018d. ニュー・カレドニア産ヤンマ科 *Oreaeschna dominatrix* の終齢幼虫. p. 111, *In*: 日本藝術の創跡 23 (2018年度版). 311 pp., クオリアート/ 出版文化社, 東京/ 大阪.
- 3 2 8. 佐野真吾・川島逸郎, 2018. 横浜市および三浦半島におけるトウキョウダマガエルの記録. 観音崎自然博物館研究報告 たたらはま, (22): 18–21. (査読有)
- 3 2 9. 川島逸郎・佐野真吾, 2018. 三浦半島におけるウマビルの記録 一付: 水生ヒル類の聞き取り情報一. 観音崎自然博物館研究報告 たたらはま, (22): 22. (査読有)
- 3 3 0. 苅部治紀・川島逸郎・岸 一弘・石川 一, 2018. トンボ目 Odonata. pp. 47–82. 神奈川県昆虫談話会(編), 神奈川県昆虫誌 [I]. pp. 82–220, 神奈川県昆虫談話会, 小田原.
- 3 3 1. 川島逸郎, 2018e. (表紙写真解説) ナガチャコガネを捕捉したクロオオアリ. 神奈川県虫報, (197): (表紙) +ii.

- 3 3 2. 川島逸郎・堀内慈恵, 2018. 「川崎市産スズメバチネジレバネの記録」の訂正. 神奈川虫報, (197): 46.
- 3 3 3. 川島逸郎, 2019a. ヤゴの形態の不思議: どこがどのように生長、変化するのか? p. 52, *In*: 尾園 暁・川島逸郎・二橋 亮, 2019. ヤゴ ハンドブック. 120 pp., 文一総合出版, 東京.
- 3 3 4. 川島逸郎, 2019b. ヤゴの「個性」と「学習」. p. 56, *In*: 尾園 暁・川島逸郎・二橋 亮, 2019. ヤゴ ハンドブック. 120 pp., 文一総合出版, 東京.
- 3 3 5. 川島逸郎, 2019c. 「羽化殻」の標本を作ろう①. p. 90, *In*: 尾園 暁・川島逸郎・二橋 亮, 2019. ヤゴ ハンドブック. 120 pp., 文一総合出版, 東京.
- 3 3 6. 川島逸郎, 2019d. 「羽化殻」の標本を作ろう②. p. 100, *In*: 尾園 暁・川島逸郎・二橋 亮, 2019. ヤゴ ハンドブック. 120 pp., 文一総合出版, 東京.
- 3 3 7. 川島逸郎, 2019e. 宮島のみに生息するミヤジマトンボ *Orthetrum poecilops* Ris, 1919. p. 115, *In*: 尾園 暁・川島逸郎・二橋 亮, 2019. ヤゴ ハンドブック. 120 pp., 文一総合出版, 東京.
- 3 3 8. 関 悦子・渡辺恭平・川島逸郎, 2019. 「里蜂」の視点から古民家を学ぶー自然科学×人文科学、異分野の特長を超えた取り組みー. 神奈川県博物館協会会報, (90): 21–25.
- 3 3 9. 塚田英晴・鈴木健斗・雄賀多希英・南 正人・堀内慈恵・川島逸郎, 2019. 川崎市におけるホンダタヌキの交通事故個体の胃内容物分析による食性 ～過去 20 年間における変化に注目して～. 川崎市青少年科学館紀要, (29): 5–15.
- 3 4 0. 堀内慈恵・高梨沙織・川島逸郎, 2019a. 生田緑地におけるヤマサナエ *Asiagomphus melanops* 羽化殻の記録. 川崎市青少年科学館紀要, (29): 37–38.
- 3 4 1. 堀内慈恵・高梨沙織・川島逸郎, 2019b. 川崎市青少年科学館所蔵昆虫綱(半翅目セミ科・甲虫目ホソカミキリムシ科・同カミキリムシ科・捻翅目・膜翅目コマユバチ科(補遺)) 標本目録. 川崎市青少年科学館紀要, (29): 53–77.
- 3 4 2. (川島逸郎), 2019. 川島逸郎 情報を科学的に整理し、描き分ける. pp. 66–73, *In*: 特集 生き物を描く人. *illustration* (イラストレーション), 222 (4月)号, 130 pp., 玄光社, 東京.
- 3 4 3. Kawashima, Itsuro, 2019a. Supposed larva of *Lucidina natsumiae* Chûjô & Satô (Coleoptera, Lampyridae, Lampyrinae) from the Yaeyama Islands, SW Ryûkyûs. *Japanese Journal of Systematic Entomology*, **25**(1): 107–113. (査読有)
- 3 4 4. Kawashima, Itsuro, 2019b. Redescription of larva of the lucioline species, *Luciola filiformis yayeyamana* Matsumura (Coleoptera, Lampyridae, Luciolinae) from the Yaeyama Islands, SW Ryûkyûs, Japan. *Japanese Journal of Systematic Entomology*, **25**(1): 115–121. (査読有)
- 3 4 5. 川島逸郎, 2019f. (表紙写真解説) マルタンヤンマ 深更の羽化. 神奈川

- 虫報, (198): (表紙) + ii.
- 3 4 6. 川島逸郎, 2019g. 葉山町下山口でハラヒシバッタの長翅型を採集. 神奈川虫報, (198): 64.
- 3 4 7. 川島逸郎, 2019h. 京浜急行横浜駅で採集したコバネイナゴ. 神奈川虫報, (198): 64.
- 3 4 8. 川島逸郎, 2019i. 川崎市中部地区産ヘイケボタルの記録. 神奈川虫報, (198): 64–65.
- 3 4 9. 川島逸郎, 2019j. 横須賀市におけるキノカワハゴロモの採集記録. 神奈川虫報, (198): 65.
- 3 5 0. 川島逸郎, 2019k. 屋内性ゴキブリ目 2 種の採集記録. 神奈川虫報, (198): 65–66.
- 3 5 1. 川島逸郎, 2019l. (表紙写真解説) スジグロボタルの産卵. 神奈川虫報, (199): (表紙) + ii.
- 3 5 2. 川島逸郎, 2019m. 川崎市高津区 (現宮前区) 産ミズカマキリおよびコオイムシの記録. 神奈川虫報, (199): 26.
- 3 5 3. 川島逸郎, 2019n. ヨツモンカメノコハムシの三浦市からの記録. 神奈川虫報, (199): 26.
- 3 5 4. 川島逸郎, 2019o. 神奈川県産クボタアリシミ (メナシシミ科) の記録. 神奈川虫報, (199): 72–73.
- 3 5 5. 川島逸郎, 2019p. 三浦半島産ゴミムシダマシ科 2 種の記録. 神奈川虫報, (200): 91–92.
- 3 5 6. Kawashima, Itsuro, 2019c. Redescription of adults of *Luciola filiformis yayeyamana* Matsumura (Coleoptera, Lampyridae, Luciolinae) from the Yaeyama Islands, SW Ryukyus, Japan. *Japanese Journal of Systematic Entomology*, **25**(2): 225–236. (査読有)
- 3 5 7. Kawashima, Itsuro, 2019d. Larval morphology of *Luciola parvula* Kiesenwetter (Coleoptera, Lampyridae, Luciolinae) from Kyushu, Japan. *Japanese Journal of Systematic Entomology*, **25**(2): 237–244. (査読有)
- 3 5 8. 岸 遥斗・山浦安曇・川島逸郎, 2020. 逗子市池子 (逗子中学校) でコオイムシを採集. かまくらちょう, (96): 1–3.
- 3 5 9. 川島逸郎・渡辺恭平, 2020. 名古屋市博物館所蔵「吉田翁虫譜 (第一巻)」に描かれたハチ. 神奈川県立博物館研究報告 (自然), (49): 67–83.
- 3 6 0. 渡辺恭平・川島逸郎・関 悦子, 2020. 川崎市立日本民家園における調査で得られたハチ目昆虫. 神奈川県立博物館研究報告 (自然), (49): 119–143.
- 3 6 1. 川島逸郎・高梨沙織・堀内慈恵, 2020. 川崎市青少年科学館所蔵 反町正紀氏収集昆虫標本リスト —特に 1960 年代に得られた川崎市産の重要標本について—. 川崎市青少年科学館紀要, (30): 57–66.

- 3 6 2. 堀内慈恵・高梨沙織・川島逸郎, 2020. 川崎市青少年科学館所蔵生田緑地産アリ科(昆虫綱: 膜翅(ハチ)目: 細腰亜目)標本目録. 川崎市青少年科学館紀要, (30): 67-71.
- 3 6 3. 川島逸郎, 2020a. (表紙写真解説) ウマノオバチの産卵行動. 神奈川虫報, (201): (表紙) + ii.
- 3 6 4. 川島逸郎, 2020b. 名古屋市博物館所蔵「吉田翁虫譜(第一巻)」に描かれたトンボ. *Tombo, Osaka*, **62**: 77-90. (査読有)
- 3 6 5. Kawashima, Itsuro, 2020a. Redescription of larva of *Pristolycus sagulatus* Gorham (Coleoptera, Lampyridae, Luciolinae) from the Kanto Region, Honshu, Japan. *Japanese Journal of Systematic Entomology*, **26**(1): 165-172. (査読有)
- 3 6 6. 田中敏明・川島逸郎, 2020. 日本初のホタル科化石, 群馬・長野県境に分布する兜岩層から産出. 月刊むし, (597): 2-5.
- 3 6 7. 川島逸郎, 2020c. (表紙写真解説) クロバネツリアブの飛翔. 神奈川虫報, (202): (表紙) + ii.
- 3 6 8. 川島逸郎, 2020d. 川島・渡辺(2020)著「名古屋市博物館所蔵「吉田翁虫譜(第一巻)」に描かれたハチ」補遺. 神奈川虫報, (202): 3.
- 3 6 9. 川島逸郎, 2020e. 三浦半島産クロタマムシの最近の記録. 神奈川虫報, (202): 73.
- 3 7 0. 川島逸郎, 2020f. 三浦半島でオオヒラタシデムシの飛翔を確認. 神奈川虫報, (202): 76.
- 3 7 1. 川島逸郎, 2020g. 横須賀市でオデコフタオビドロバチを目撃. 神奈川虫報, (202): 76-77.
- 3 7 2. 川島逸郎, 2020h. 葉山町および横須賀市におけるゴマダラオトシブミの記録. 神奈川虫報, (202): 77.
- 3 7 3. 川島逸郎, 2020i. 三浦半島におけるエダヒゲナガハナノミの記録. 神奈川虫報, (202): 80.
- 3 7 4. 川島逸郎, 2020j. 三浦半島におけるタカオハナアブの記録. 神奈川虫報, (202): 80-81.
- 3 7 5. 渡辺恭平・樽 創・川島逸郎, 2020. 小田原市でイワツバメシラミバエを採集. 神奈川虫報, (202): 81-82.
- 3 7 6. 川島逸郎, 2020k. 三浦半島におけるヒサマツハチモドキハナアブの記録. 神奈川虫報, (202): 83-84.
- 3 7 7. 川島逸郎, 2020l. 三浦半島におけるフタガタハラブトハナアブの記録. 神奈川虫報, (202): 86-87.
- 3 7 8. 川島逸郎, 2020m. 横須賀市南部でのコクヌストモドキの記録. 神奈川虫報, (202): 88.

379. Kawashima, Itsuro, 2020b. Taxonomic review of “*Luciola tsushimana* Nakane” (Coleoptera, Lampyridae, Luciolinae) from Tsushima Island, Japan, with description of the larva. *Japanese Journal of Systematic Entomology*, **26**(2): 261–274. (査読有)
380. 渡辺恭平・川島逸郎, 2021. 神奈川県箱根町におけるミズバチ *Agriotypus gracilis* Waterston, 1930 (ハチ目, ヒメバチ科) の再発見. 神奈川自然誌資料, (42): 29–32. (査読有)
381. 川島逸郎・佐野真吾・堀内慈恵・高梨沙織, 2021. 川崎市青少年科学館所蔵ゲンゴロウ科・ガムシ科 (昆虫綱: 甲虫 (コウチュウ) 目) 標本目録. 川崎市青少年科学館紀要, (31): 46–48.
382. 川島逸郎, 2021a. (表紙写真解説) ヤマトクロスジヘビトンボの産卵. 神奈川虫報, (204): (表紙) +ii.
383. 川島逸郎, 2021b. (表紙写真解説) コガタスズメバチ♂に寄生したコガタスズメバチネジレバネ♀. 神奈川虫報, (205): (表紙) +ii.
384. 川島逸郎・堀内慈恵, 2021. 川崎市川崎区におけるハチ目 5 種の記録. 神奈川虫報, (205): 24–25.
385. 堀内慈恵・川島逸郎, 2021. 川崎区 (多摩川河川敷) でハグロトンボを目撃. 神奈川虫報, (205): 58.
386. Kawashima, Itsuro, 2021a. External morphology of *Drilaster unicolor* Lewis (Coleoptera, Lampyridae, Otoretinae) from Kyushu and Ōsumi Isls., with description of the subspecies from Yaku-shima Island, Japan. *Japanese Journal of Systematic Entomology*, **27**(1): 114–118. (査読有)
387. Kawashima, Itsuro, 2021b. A new species of the genus *Lucidina* Gorham (Coleoptera, Lampyridae, Lampyrinae) from Yaku-shima Is., Ōsumi Isls., Japan. *Japanese Journal of Systematic Entomology*, **27**(1): 131–137. (査読有)
388. 川島逸郎, 2021c. 第1回 虫と出会い、描き始める. 虫を描く私 標本画家のひとりごと, *In*: 亜紀書房ウェブマガジン「あき地」(<https://www.akishobo.com/akichi/> 9月22日)
389. 川島逸郎, 2021d. 第2回 「標本画」との出会い それは単なる「写生」にあらず. 虫を描く私 標本画家のひとりごと, *In*: 亜紀書房ウェブマガジン「あき地」(<https://www.akishobo.com/akichi/> 10月6日)
390. 川島逸郎, 2021e. 第3回 昆虫「標本画」へ. 虫を描く私 標本画家のひとりごと, *In*: 亜紀書房ウェブマガジン「あき地」(<https://www.akishobo.com/akichi/> 10月20日)
391. 川島逸郎, 2021f. 第4回 どのように虫を描くのか?. 虫を描く私 標本画家のひとりごと, *In*: 亜紀書房ウェブマガジン「あき地」(<https://www.akishobo.com/akichi/> 11月3日)

392. 川島逸郎, 2021g. 第5回 「描くため」の備え ―描画以前. 虫を描く私 標本画家のひとりごと, *In*: 亜紀書房ウェブマガジン「あき地」 (<https://www.akishobo.com/akichi/> 11月17日)
393. 川島逸郎, 2021h. 第6回 「描く」ための道具とその界限. 虫を描く私 標本画家のひとりごと, *In*: 亜紀書房ウェブマガジン「あき地」 (<https://www.akishobo.com/akichi/> 12月1日)
394. 川島逸郎, 2021i. 第7回 異次元のマイクロワールド ―顕微鏡観察の楽しみ. 虫を描く私 標本画家のひとりごと, *In*: 亜紀書房ウェブマガジン「あき地」 (<https://www.akishobo.com/akichi/> 12月15日)
395. 川島逸郎, 2022a. 第8回 虫の体の成り立ちを知るために ―解剖の楽しみ. 虫を描く私 標本画家のひとりごと, *In*: 亜紀書房ウェブマガジン「あき地」 (<https://www.akishobo.com/akichi/> 1月12日)
396. 川島逸郎, 2022b. 第9回 ひたすらに点を置き続ける. 虫を描く私 標本画家のひとりごと, *In*: 亜紀書房ウェブマガジン「あき地」 (<https://www.akishobo.com/akichi/> 1月26日)
397. 川島逸郎, 2022c. 第10回 「線引き」の高い壁. 虫を描く私 標本画家のひとりごと, *In*: 亜紀書房ウェブマガジン「あき地」 (<https://www.akishobo.com/akichi/> 2月9日)
398. 川島逸郎, 2022d. 第11回 光を捉える. 虫を描く私 標本画家のひとりごと, *In*: 亜紀書房ウェブマガジン「あき地」 (<https://www.akishobo.com/akichi/> 2月23日)
399. 川島逸郎, 2022e. 第12回 数える毛と数えない毛. 虫を描く私 標本画家のひとりごと, *In*: 亜紀書房ウェブマガジン「あき地」 (<https://www.akishobo.com/akichi/> 3月23日)
400. 川島逸郎, 2022f. (表紙写真解説) ツチイナゴの産卵. 神奈川虫報, (206): (表紙) +ii.
401. 川島逸郎, 2022g. 第13回 シンプルな線画こそがもっとも難しい. 虫を描く私 標本画家のひとりごと, *In*: 亜紀書房ウェブマガジン「あき地」 (<https://www.akishobo.com/akichi/> 4月27日)
402. 川島逸郎, 2022h. 昆虫の姿を描く 第1回 「標本画」とは何か?. グリーン・ページ ((一財) 日本緑化センター), 2022年6・7月合併号.

書籍・論著以外の社会活動等

1990. トンボの標本製作法 (苅部治紀著). 神奈川県立博物館だより, **22**(5): 2(404)–5(407). (挿画担当)
1991. 横須賀市自然博物館・特別展および図録「三浦半島の野鳥 ―人と共に生きて―」(図版・展示・一部生態写真提供)

- 1995-. 神奈川県立生命の星・地球博物館施設展示「神奈川の自然」(画像データベース)(トンボ目生態写真提供)
1995. 倉敷市立自然史博物館・第11回特別展および図録「昆虫の形と色の驚異ー世界の珍虫たちー」(表紙図版提供)
1996. 横須賀市自然博物館・特別展および図録「三浦半島の水辺ー身近な生物と私たちの暮らしー」(図版提供・展示)
1996. 神奈川県立生命の星・地球博物館・特別展図録「追われる生きものたちー神奈川県レッドデータ調査が語るものー」(図版・一部生態写真提供)
1999. 日本蜻蛉学会小田原大会(神奈川県立生命の星・地球博物館)講演要旨集(表紙図(ムカシトンボ♀)提供)
2001. 日本蜻蛉学会小田原大会(神奈川県立生命の星・地球博物館)講演要旨集(表紙図(オオモノサシトンボ交尾)提供)
2002. 日本蜻蛉学会東京大会(芝浦工業大学)講演要旨集(表紙図版(オーストラリア・クイーンズランド産ムカシヤンマ科の1種 *Petalura ingentissima* 幼虫)提供)
2003. 久米島町立久米島ホテル館・常設展示(一部)(図版・昆虫生態写真(一部)提供)
2004. The Natural History Museum (英国自然史博物館, London, UK)(昆虫標本画・生態画の寄贈・収蔵)
2004. 倉敷市立自然史博物館・常設展示(第3展示室・一部)(昆虫生態写真(サラサヤンマの生活史)提供)
2004. 国立自然科学博物館(台湾)・佐藤正孝教授昆虫標本捐贈展(特別展)(ポスター・絵葉書等,一部図版提供(ドウクツヒメドロムシ))
2004. 農林水産省野菜・茶業研究所(静岡県榛原郡)(茶業害虫(ミドリゲンバイウンカ・カクモンハマキ類)の標本画制作担当)
2005. 日本鞘翅学会第18回大会(倉敷市立自然史博物館・倉敷市立美術館)(講演要旨集・表紙図版(ゲンジボタル)提供)
2006. 横須賀三浦教育会館・横須賀三浦教育会主催「辻 功 トンボ写真展ー輝くトンボの世界へー」(展示作品選定・企画および展示補助)
2007. 豊田ホテルの里ミュージアム・平成19年度春季企画展「「点と線」のホテル〜川島逸郎細密画展〜」(ホテル類標本画・細密画個展)
2007. ギャラリー & ティーサロン *Nagomi* (神奈川県三浦市)「マイクロ・ワールドへのいざない〜生物画家 川島逸郎 昆虫細密画展〜」(川島逸郎昆虫標本画・細密画個展)
2007. 里山ギャラリー「ノア」(埼玉県寄居町)「マイクロ・ワールドへのいざない〜生物画家 川島逸郎 昆虫細密画展〜」(川島逸郎昆虫標本画・細密画個展)
- 2008-. 沖縄本島北部ダム事務所・大保ダム資料館施設展示(画像データベース)(昆虫生態写真(タテオビヒゲボタル・クロイワボタル)提供)
- 2008-. 豊田ホテルの里ミュージアム研究報告書 No. 1- (表紙図版(ゲンジボタル)提供)

- 2009–2012. 理科ハウス（逗子市）展示「今月のしぜん」担当（絵・写真・解説）
2010. 環境省ヒアリ予防パンフレット「STOP THE FIRE ANT ストップ・ザ・ヒアリ 危険な外来昆虫「ヒアリ」による被害を防ぐために」. 環境省自然環境局・(財) 自然環境研究センター, 東京. (アカヒアリ標本画・図版制作担当)
2010. 第2回「下関市ほたるマスター検定」. 下関. (分類および形態学分野出題・標本写真(ウスグロボタル・コクロオバボタル) 提供)
2010. 環境省 外来生物法 特定外来生物同定支援マニュアル (クモ・サソリ類・昆虫類). 環境省・(財) 自然環境研究センター, 東京. (ジョウゴグモ属・イトグモ属・アカヒアリ図版制作担当)
- 2010 年度. 神奈川県立生命の星・地球博物館 ミニ企画展示 「川島逸郎 ～標本画の世界～」 (生物標本画・細密画展示)
2010. 日本蜻蛉学会小田原大会 (神奈川県立生命の星・地球博物館) 講演要旨集 (表紙図版提供 (イシガキヤンマ幼虫))
2011. 2011 International Congress of Odonatology (国際トンボ学会議 (神奈川県立生命の星・地球博物館, 小田原) (ポスター・T シャツ・グッズ図案担当 (サラサヤンマ・オオセスジイトトンボ・その他)) *東日本大震災により延期.
2011. 日本甲虫学会誌「Elytra, New Series」Vol. 1 (表紙図版 (キリガミネハムシ))
2011. 「よみきかせ いきものしゃしんえほん 全10」岩崎書店, 東京. (協力)
2011. 神奈川県立生命の星・地球博物館 2011 年度特別展「およげ! ゲンゴロウくん ～水辺に生きる虫たち～」展示解説書「水生昆虫大百科」(ミズバチ生態写真提供)
2011. 伊丹市昆虫館 「プチ展示 川島逸郎昆虫細密画展」(昆虫標本画・細密画展示)
- 2011-. 伊丹市昆虫館 (T シャツ・絵葉書などのグッズ図案)
2012. 藤沢市湘南台文化センター・こども館「こども館ニュース」87号 (コイソカニムシ生態写真提供)
2012. 「つながりあういのち 生き物博士 千石センセイ 最後のメッセージ」(2012) ディスカヴァー・トゥエンティワン, 東京. (サトジガバチ生態写真提供)
- 2012 年度. 神奈川県立生命の星・地球博物館学芸員 (動物学: 昆虫担当)
- 2012 年度. 神奈川県立生命の星・地球博物館特別展「大空の覇者 -大トンボ展-」(2012) (展示担当 (ポスターおよびチラシの図案制作, トンボ関連描画の展示・図録作成その他を含む))
2012. 2012 International Congress of Odonatology (国際トンボ学会議) (神奈川県立生命の星・地球博物館, 小田原) (ポスター・T シャツ・グッズ図案担当 (サラサヤンマ・オオセスジイトトンボ・その他))
2012. 「アリの巣をめぐる冒険」丸山宗利著. (2012) 東海大学出版会, 神奈川. (図版3点提供)
2012. 「昆虫大学」(TRANS ARTS TOKYO) (東京電機大学旧校舎 (東京都文京区))・(昆虫

画 10 点出展)

2012. 第 3 回日本甲虫学会大会 (豊橋市自然史博物館) 講演要旨集 (図版 2 点 (ヒルギカタ ジョウカイモドキ・キクイムシ科の 1 種) 提供)
- 2012 年度. 神奈川県教育委員会職員功績賞 (教育長表彰) 受賞 (団体: 神奈川県立生命の星・地球博物館 2012 年度特別展担当の一員として, 11 月 15 日)
- 2012 年度. 神奈川県立生命の星・地球博物館企画展「博物館の標本工房 *Atelierum specimum animalum in museo*」(一部展示担当)
- 2012 年度. 「神奈川自然誌資料 (神奈川県立生命の星・地球博物館) 第 34 号」(編集担当)
- 2012 年度. 「神奈川県立生命の星・地球博物館研究報告」(編集担当)
- 2013 年度. 神奈川県立生命の星・地球博物館活動報告展 2013. 「2012 年度の学芸員の活動」(個人別展示)
2013. 千葉シャープゲンゴロウモドキ保全研究会. 同会十周年記念パーティー記念品 (図版 (シャープゲンゴロウモドキ♂) 提供)
2013. 豊田ホテルの里ミュージアム 春季テーマ展「蛍と蝶」(ホテル類標本画 10 点提供)
2013. 2012 国際トンボ学会議実行委員会. 2012 国際トンボ学会議実施報告書(表紙図版提供)
2013. 藤沢市湘南台文化センター・こども館 2013 年度こども館夏休み特別企画展「びっくり!? ムシムシ昆虫ワールド」(展示協力 (神奈川県立生命の星・地球博物館収蔵カブトムシ分解標本))
2013. 神奈川県立生命の星・地球博物館 SEISA ミュージアムシアター・リニューアル・オープン. 新作映画観覧記念品ノベルティ・グッズ (図版 (日本産梟鴟 (フクロウ) 目初列風切) 提供)
- 2013 年度. 「神奈川自然誌資料 (神奈川県立生命の星・地球博物館) 第 35 号」(編集委員)
2013. 沖縄県平成 25 年度環境保全促進助成事業「とんぼ・フェスティバル!」 主催: 久米島ホテルの会/ 協力: 久米島町環境保全課・同町教育委員会・久米島ホテル館・NPO 法人 ホテルとサンゴの島から. イーフ情報プラザ (久米島町). (昆虫画 10 点展示)
2013. 2013 年度日本トンボ学会大会 (神奈川県立生命の星・地球博物館, 小田原) (実行委員長, 12 月 7-8 日)
2013. 2013 年度日本トンボ学会大会 (神奈川県立生命の星・地球博物館, 小田原) 講演要旨集 (表紙図版 (クロスジギンヤンマ幼虫の口器) 提供)
2014. 日本甲虫学会誌「*Elytra, New Series*」Vol. 4 (表紙図版 (台湾産ミヤマカミキリの 1 種) 提供)
- 2014 年度. 神奈川県立生命の星・地球博物館特別展「どうする? どうなる! 外来生物 とりもどそう 私たちの原風景」(2014) (一部展示協力・特別展解説書の分担執筆・図版・生態写真提供)
2014. (独) 科学技術振興機構発行「*Science Window 2012 10-12* (秋号)」(昆虫画 2 点提供)
- 2014-2017 年度. 川崎市教育委員会事務局 川崎市青少年科学館 (かわさき宙 (そら) と緑

- の科学館) 自然担当係長 (技術職員・学芸員)
2015. 日本甲虫学会誌「Elytra, New Series」Vol. 5 (表紙図版 (エゾオオキバハネカクシ *Oxyporus kobayashii* Hayashi, 2015) 提供)
- 2015 年度-. 日本トンボ学会誌「TOMBO, Acta Odonatologica Japonica」(編集委員)
- 2015 年度. 神奈川県立生命の星・地球博物館特別展「生き物を描く サイエンスのための細密描画」(2015) (生物画の展示/ 協力・特別展解説書の執筆および挿画・生態写真その他の提供)
- 2014-2015 年度. 川崎市教育委員会・特定非営利活動法人 かわさき自然調査団 (編), 川崎市自然環境調査報告 VIII (2016) (編集委員)
2016. 日本甲虫学会誌「Elytra, New Series」Vol. 6 (表紙図版 (*Malayopsebius coerulea* Niisato, 2016) 提供)
- 2016 年度-. かわさき生き物マップ <http://kawasaki.geocloud.jp/webgis/biodiversity.html> (川崎市環境局) (指導/ 昆虫の生態写真 2 点および図版 3 点の提供)
- 2016 年度. 第 52 回 日本節足動物発生学会大会 (湘南国際村, 横須賀市) (6 月 10 日-11 日, 一般参加/ 標本画・昆虫生態写真各数点等の展示)
2016. 九州大学総合研究博物館ニュース, No. 26. Column 館員活動録「ヒゲブトオサムシの 19 新種 (丸山宗利)」(ヒゲブトオサムシ科 3 種の標本画掲載)
2016. 2016 年度日本トンボ学会大会 (神奈川県立生命の星・地球博物館, 小田原) 講演要旨集 (表紙図版 (ニュー・カレドニア産 *Oreaeschna dominatrix* 終齢幼虫) 提供)
- 2016 年度. 「神奈川自然誌資料 (神奈川県立生命の星・地球博物館) 第 38 号」(編集委員)
2016. 「昆虫大学」(さくら WORKS <関内>, 横浜)・(12 月 17 日・18 日, 昆虫画 5 点出展・ライトニングトーク)
2016. ミュージアムパーク茨城県自然博物館 第 67 回企画展「運ばれて外から来た生き物たち You はどうして日本へ?」(2016 年 10 月 8 日~2017 年 1 月 29 日, 標本提供・協力)
- 2016 年度. 第 22 回 日本の美術 全国選抜作家展 (上野の森美術館, 東京) 出展, (2017 年 2 月 18~21 日, 学術用標本画 1 点の展示)
2017. 「かわさき みんなの生き物調査」春に見られる身近な生き物 ~チョウ~ (川崎市環境局) (監修)
- 2017-. 生田緑地内設置看板「生田緑地で見られる鳥」(生田緑地整備事業体・川崎市青少年科学館: 協力/ 鳥類生態写真の提供)
2017. 第 22 回 日本の美術 受賞作家展 (銀座洋協ホール, 東京) 出展 (5 月 10~14 日, 学術用標本画 1 点の展示)
2017. 日本甲虫学会誌「Elytra, New Series」Vol. 7 (表紙図版 (チュウガタマルケシゲンゴロウ *Hydrovatus remotus* Biström et Watanabe, 2017) 提供)
2017. 幻冬社新書 カラー版「昆虫こわい」丸山宗利著. 幻冬社, 東京. (図版 2 点の提供)
2017. 川島逸郎写真展「昆虫の生きざまを切り取る」(川崎市青少年科学館(かわさき宙(そ

- ら)と緑の科学館), 8月1~31日, 昆虫生態写真 50点の展示)
- 2017年度. 「神奈川自然誌資料(神奈川県立生命の星・地球博物館)第39号」(編集委員)
2017. 第8回日本甲虫学会大会(静岡県立ふじのくに地球環境史ミュージアム)講演要旨集
(表紙図版1点(チュウガタマルケシゲンゴロウ *Hydrovatus remotus* Biström et Watanabe, 2017)提供)
2017. 川島逸郎写真展「昆虫の生きざまを切り取る」(生田緑地東口ビジターセンター/11月16-12月20日, 昆虫生態写真50点の展示)
2018. 神奈川県立生命の星・地球博物館ミニ企画展「「里蜂 ーさとぼちー」古民家とハチはともだち」(1月11日~年4月8日, ハチ目生態写真提供・展示協力)
2018. 日本甲虫学会誌「Elytra, New Series」Vol. 8(表紙図版(*Foouchounus reni*)提供)
2018. 川崎市民アカデミー主催講座 川崎の自然II 2018年前期「景観から読む自然」(川崎市生涯学習プラザ, 川崎市中原区, 6月5日) / 「里地としての日本民家園にすむ昆虫たち」(川崎市立日本民家園, 川崎市多摩区, 6月12日, 講座および観察会講師)
2018. 川崎市立日本民家園企画展「民家の暮らしと生きもの」内「「里蜂 ーさとぼちー」古民家とハチはともだち(神奈川県立生命の星・地球博物館ミニ企画展巡回)」(7月1日~年11月25日, ハチ目生態写真提供・展示協力)
- 2018-2019年度. 川崎市社会教育委員会 青少年科学館専門部会委員(評価委員)
2018. 川崎市青少年科学館(かわさき宙(そら)と緑の科学館)・主催「夏の自然観察会~生田緑地のトンボ~」(川崎市青少年科学館(かわさき宙と緑の科学館)・生田緑地, 川崎市多摩区, 7月28日, 講師)
2018. 川崎市立日本民家園 企画展「民家の暮らしと生きもの」関連イベント「民家園でめぐる里蜂ツアー(一般向けガイドツアー)」・「古民家とハチはともだち? 民家園で昆虫研究(親子向け講座)」(8月8日, 講師)
- 2018年度. 第31回日本の自然を描く展(上野の森美術館, 東京)出展, (2018年8月24~28日, 学術用標本画1点の展示)
2018. 川崎市民アカデミー主催講座 川崎の自然II 2018年後期「バッタ目の生活と、彼らからみた川崎の自然環境」(川崎市生涯学習プラザ, 川崎市中原区, 10月2日) / 「生田緑地の昆虫観察ーバッタ目を中心に」(生田緑地, 川崎市多摩区, 10月9日, 講座および観察会講師)
- 2018年度. 「神奈川自然誌資料(神奈川県立生命の星・地球博物館)第40号」(編集委員)
2018. 石川県ふれあい昆虫館 企画展「こどもこん虫楽習展 ~虫は小さな芸術家~」出展, (2018年10月24日~12月3日, 昆虫標本画20点の展示)
2018. 日本昆虫分類学会 第21回大会(愛媛大学ミュージアム)講演要旨集(表紙図版1点(オキナフスジボタル *Curtos okinawanus* Matsumura, 1918 幼虫)掲載)
2019. おもしろ!ザ・アリワールド 第5回「アリ図鑑の製作に携わってくれた人びと」吉澤樹理著. たのしい授業 2019年3月(488)号, 仮説社, 東京. (標本画2点の掲載)

2019. 日本甲虫学会誌「Elytra, New Series」Vol. 9 (表紙図版 (*Metapocyrtus colonnelli*) 提供)
2019. 川崎市民アカデミー主催講座 川崎の自然 II 2019 年前期「海岸に生息する昆虫について」(川崎市生涯学習プラザ, 川崎市中原区, 5月14日) / 「和田長浜海岸の岩礁域と砂浜に生息する昆虫観察」(神奈川県横須賀市・三浦市 和田長浜海岸), 5月21日, 観察会講師)
2019. 「東アジアで初めて見つかった絶滅真無盲腸類の新種 (大島光春 著)」自然科学のとびら (神奈川県立生命の星・地球博物館ニュースレター), 第25巻2号 (化石標本画4点の掲載)
2019. 日本トンボ学会連絡誌「Pterobosca」No. 25A (表紙図版 (キイロヤマトンボ *Macromia daimoji* Okumura, 1949 ♂) 提供)
2019. 川島逸郎個展「虫を観る・虫を描く ～川島逸郎昆虫画展～」(Gallery IYN, 大阪市北区, 2019年8月9日～8月15日, 昆虫画30点の展示)
2019. 福音館書店「かがくのとも」創刊50周年記念 あけてみよう かがくのともびら展」(アーツ千代田3331 メインギャラリー, 東京都, 8月23日～9月8日, 「かがくのとも」2019年4月号折り込みポスター「へんしんする むしたち」の展示)
- 2019年度. 「神奈川自然誌資料 (神奈川県立生命の星・地球博物館) 第41号 (電子版)」(編集委員)
2019. 川崎市民アカデミー主催講座 川崎の自然 II 2019 年後期「科学館の舞台裏 (前編)」(川崎市生涯学習プラザ, 川崎市中原区, 10月1日, 講座) / 「科学館の舞台裏 (後編)」(川崎市青少年科学館 (かわさき宙 (そら) と緑の科学館), 川崎市多摩区, 10月8日, 施設見学および講座)
2019. 荒川区立荒川自然公園主催観察会「自然観察ツアー」(東京都荒川区, 10月27日, 自然観察会講師)
- 2020-2021 年度. 川崎市社会教育委員会 青少年科学館専門部会委員 (評価委員)
2020. 日本甲虫学会誌「Elytra, New Series」Vol. 10 (表紙図版 (*Metialma morimotoi*) 提供)
2020. 日本トンボ学会連絡誌「Pterobosca」No. 25B (表紙図版 (イシガキヤンマ *Planaeschna ishigakiana ishigakiana* Asahina, 1951 終齢幼虫♀) 提供)
2020. 川崎市民アカデミー主催講座 川崎の自然 II 2020 年前期「武山丘陵の初夏の昆虫」(神奈川県横須賀市武山丘陵, 5月12日, 観察会講師) / 「多様な海岸での夏の昆虫」(神奈川県三浦市城ヶ島, 7月14日, 観察会講師) (新型コロナウイルス感染症流行拡大により中止)
2020. IYN ART FESTIVAL in Nakazaki (Gallery IYN, 大阪市北区, 6月24日～28日, 昆虫生態画・標本画2点の展示)
2020. 日本トンボ学会連絡誌「Pterobosca」No. 26A (表紙図版 (サラサヤンマ *Sarasaeschna pryeri* (Martin, 1909) 1 齢幼虫) 提供)
2020. 川崎市民アカデミー主催講座 川崎の自然 II 2020 年後期 「武山丘陵の秋の昆虫」(神

- 奈川県横須賀市武山丘陵, 9月29日, 観察会講師) / 「多様な海岸での秋の昆虫」(神奈川県三浦市城ヶ島, 10月20日, 観察会講師)
- 2020年度. 「神奈川県立生命の星・地球博物館」第42号(電子版)(編集委員)
2021. BIOME Kanjiru (Art) 展覧会「たからもの for おくりもの 2021」(BIOME KOBE, 兵庫県神戸市, 2月8日～21日, 昆虫標本画1点の展示・販売)
2021. 川崎市民アカデミー主催講座 川崎の自然II 2021年前期「武山丘陵の初夏の昆虫」(神奈川県横須賀市武山丘陵, 5月11日, 観察会講師) / 自然観察の技法「昆虫を描いて半世紀 ～私の標本画修行～」(川崎市生涯学習プラザ, 川崎市中原区, 7月13日, 講師)
2021. 川崎市立日本民家園 令和三年度前期企画展「二足のわらじはなぜわらじ? -ことわざになった道具考-」(展示および図録, 7月1日～11月30日, 昆虫画(「土瓶割り」シヤクガ科幼虫)1点の提供)
2021. 日本甲虫学会誌「Elytra, New Series」Vol.11(表紙図版(ハコネヒメチビシデムシ *Nemadus hiranoi* Nishikawa)提供)
2021. 福音館書店「あけてみよう かがくのとびら展」(ひらかたパーク, 大阪府, 7月17日～8月29日, 「かがくのとも」2019年4月号折り込みポスター「へんしんする むしたち」の展示)
2021. 連載(隔週). 亜紀書房 Web マガジン「あき地」<https://www.akishobo.com/akichi/>「虫を描く私 標本画家のひとりごと」(第1回目 9月22日; 第2回目 10月6日; 第3回目 10月20日; 第4回目 11月3日)。
2021. 川崎市民アカデミー主催講座 川崎の自然II 2021年後期「森戸川流域の昆虫観察」(神奈川県葉山町桜山大山林道(森戸川流域), 9月28日, 観察会講師)
2021. 横須賀市環境政策部自然環境共生課主催自然観察会「野比かがみ田自然観察会」(横須賀市野比, 10月16日, 観察会講師)
2021. NEST MACHIDA 主催 町田市立薬師池公園西園(四季彩の杜)自然観察会「バッタと鳴く虫探し」(東京都町田市, 10月23日, 観察会講師)
- 2021年度. 「神奈川県立生命の星・地球博物館」第43号(電子版)(編集委員)
2022. 渡辺恭平・長瀬博彦著「日本産ハナバチ類の同定の手引き(コハナバチ科の一部、ハキリバチ科、ミツバチ科キマダラハナバチ属を除く)」神奈川県立生命の星・地球博物館 特別出版物 第1号(校閲)
2022. 福音館書店「あけてみよう かがくのとびら展」(滋賀会場 佐川美術館, 滋賀県, 12月7日～2023年2月12日, 「かがくのとも」2019年4月号折り込みポスター「へんしんする むしたち」の展示)

受賞歴

神奈川県教育委員会職員功績賞(教育長表彰)(団体:神奈川県立生命の星・地球博物館 2012
年度特別展担当/2012年11月15日)

第22回 日本の美術 全国選抜作家展(上野の森美術館)審査員特別賞(2017年4月4日)

第31回 日本の自然を描く展(上野の森美術館)入選(2018年5月26日)

講演・講師等

川島逸郎, 2005a. 一般講演(口頭)「三浦半島のトンボを見つめて20年ートンボ相の現状ー」. 相模貝類研究談話会・海洋生態学研究センター(共催)/ (財)国際生態学研究センター・逗子市まちづくり協議会(協力). 逗子文化プラザホール/ さざなみホール, 逗子市. (10月2日)

川島逸郎, 2005b. 公開シンポジウム「自然からのSOS,ー今,三浦半島の自然に何が起きているのかー」(パネリスト). 相模貝類研究談話会・海洋生態学研究センター(共催)/ (財)国際生態学研究センター・逗子市まちづくり協議会(協力). 逗子文化プラザホール/ さざなみホール, 逗子市. (10月2日)

川島逸郎, 2007. 討論会「自然からのSOS 3, 脅かされる生態系ー移入種問題を考えるー」(パネリスト). 相模貝類研究談話会: 第382回例会. 逗子市市民プラザ市民交流センター逗子市. (10月7日)

川島逸郎, 2008. 一般講演(口頭)「北ベトナム産サラサヤンマ属幼虫の形態」. 1999年度日本蜻蛉学会大会, 神奈川県立生命の星・地球博物館, 小田原.

浅野 真・川島逸郎, 2008. 一般講演(口頭)「イソジョウカイモドキの生態: 微生息環境, 特に潮位との関連性」. 日本昆虫学会第68回大会, 香川大学, 高松.

浅野 真・小野広樹・川島逸郎, 2009. 一般講演(口頭)「海浜に生息する甲虫4種の生息潮位とその決定要因」. 日本鞘翅学会・日本昆虫学会関東支部合同大会, 東京農業大学, 厚木市.

川島逸郎(分担), 2009. 講義「神奈川の自然をフィールドで科学する」(講師). 平成21年度サイエンス・パートナーシップ・プロジェクト講座型学習プランA. 横浜市立横浜サイエンスフロンティア高等学校, 国土交通省港湾空港技術調査事務所, みなとみらい地区, 横浜. (10月3日)

川島逸郎, 2011a. 講演「三浦半島のトンボは今」. 講演会「水辺環境と自然保全」. 横須賀市自然・人文博物館, 横須賀市. (5月8日)

川島逸郎, 2011b. サイエンス・ワークショップ「虫を観る・虫を描く」(講師). 理科ハウス, 逗子市. (7月31日)

川島逸郎, 2011c. 講演「三浦半島のトンボは今 水辺を見つめた四半世紀」. 第61次三浦半島地区教育研究集会. 5. 理科教育. 横須賀市立横須賀総合高等学校, 横須賀市. (10月8日)

川島逸郎, 2011d. 講座「虫を観る・虫を描く」(講師). 伊丹市昆虫館, 伊丹市. (12月3日)

- 川島逸郎, 2012a. 講演「セミの暮らし（三浦半島を中心に）」. NPO 法人 ヒメハルゼミの会「ヒメハルゼミ抜け殻鑑定士学習会」箱根町郷土資料館講義室, 箱根町. (6月23日, 神奈川県立生命の星・地球博物館昆虫担当学芸員として)
- 川島逸郎, 2012b. 講座「セミの生態」. NPO 法人 ヒメハルゼミの会「早雲寺ヒメハルゼミの声を聴く集い」(講師). 早雲寺講座室「壺中軒」, 箱根町. (7月9日, 神奈川県立生命の星・地球博物館昆虫担当学芸員として)
- 川島逸郎, 2012c. 講座「細密画教室」(3回連続・講師). 神奈川県立生命の星・地球博物館, 小田原市. (10月14日/21日/28日, 神奈川県立生命の星・地球博物館昆虫担当学芸員として)
- 川島逸郎, 2013a. 講演「景観から読む自然/ 里山の昆虫の暮らし」. NPO 法人 四季の森里山研究会平成24年度研修会. 湯河原温泉「ちとせ」研修室, 湯河原. (1月19日, 神奈川県立生命の星・地球博物館昆虫担当学芸員として)
- 川島逸郎, 2013b. 講演「景観から読む自然」. 自由学園最高学部(大学部)研修. 神奈川県立生命の星・地球博物館, 小田原. (2月10日, 神奈川県立生命の星・地球博物館昆虫担当学芸員として)
- 川島逸郎, 2013c. 記念講演「「身近」からの発見」. 西湘地区科学振興委員会. 神奈川県立生命の星・地球博物館, 小田原. (3月20日, 神奈川県立生命の星・地球博物館昆虫担当学芸員として)
- 川島逸郎, 2013d. 講演「私の目にした虫たちの暮らし」. 神奈川県昆虫談話会例会. 神奈川県立生命の星・地球博物館, 小田原(3月24日, 神奈川県立生命の星・地球博物館昆虫担当学芸員として).
- 川島逸郎, 2013e. (財)国際生態学センター 平成25年度連続講座「森づくりとサイエンス」 「第4回 自然を読み解く技術を育む、感性を磨く -横浜・関内のネイチャーウォークと樹木めぐり」(野外観察会講師). 横浜・関内. (7月27日)
- 川島逸郎, 2013f. 講演: 第107回 サロン・ド・小田原 「虫と「向き合う」」. 神奈川県立生命の星・地球博物館/ 博物館友の会(共催), 神奈川県立生命の星・地球博物館, 小田原. (9月28日)
- 川島逸郎, 2013g. 講座「昆虫の細密画を描こう」(2回連続・講師). 神奈川県立生命の星・地球博物館友の会. 神奈川県立生命の星・地球博物館, 小田原. (10月13日/20日)
- 川島逸郎, 2013h. 講演「虫と「向き合う」」. 沖縄県平成25年度環境保全促進助成事業「とんぼ・フェスティバル!」. イーフ情報プラザ, 久米島町. (11月24日)
- 小林純子・川島逸郎, 2013. 一般講演(口頭)「コナカハグロトンボの前幼虫および1齢幼虫の外部形態」. 2013年度日本トンボ学会大会, 神奈川県立生命の星・地球博物館, 小田原(12月8日).
- 川島逸郎, 2013i. ポスター発表「「形」はいかに移り変わるのか? サラサヤンマの幼虫生長から」. 2013年度日本トンボ学会大会, 神奈川県立生命の星・地球博物館, 小田原. (12

月 8 日)

- 川島逸郎, 2014. 講演「景観から読む自然」. 第 17 期川崎市地域環境リーダー育成講座カリキュラム 前期第 3 日. 川崎市青少年科学館 (かわさき宙 (そら) と緑の科学館), 多摩区, 川崎市. (6 月 28 日)
- 川島逸郎, 2015a. 講座 平成 27 年度第 3 回「干潟の生きもの観察会」(スケッチ講師). 川崎市環境総合研究所 1 階セミナー室および付近の多摩川河口干潟, 川崎区, 川崎市. (7 月 1 日)
- 川島逸郎, 2015b. 平成 27 年度 逗子市立逗子中学校 夏季講座 [OASIS] (学校周辺の自然環境・昆虫の観察会講師). 逗子市. (8 月 4 日)
- 川島逸郎, 2015c. 特別講演「昆虫を描いて 40 年 ～私の標本画修行～」 神奈川県立生命の星・地球博物館 2015 年度特別展 特別講演会. 神奈川県立生命の星・地球博物館, 小田原. (8 月 1 日)
- 川島逸郎, 2015d. 講座 平成 27 年度第 3 回「干潟の生きもの観察会」(スケッチ講師). 川崎市環境総合研究所 1 階セミナー室および付近の多摩川河口干潟, 川崎区, 川崎市. (8 月 13 日)
- 川島逸郎, 2015e. 講演「私の標本画修行」. 第 65 次三浦半島地区教育研究集会. 5. 理科教育. 横須賀市立横須賀総合高等学校, 横須賀市. (10 月 10 日)
- 川島逸郎, 2016a. 児童向け講座「昆虫のふしぎ」(講師). 大田区立洗足池図書館, 東京都大田区. (7 月 23 日)
- 川島逸郎, 2016b. 平成 28 年度 逗子市立逗子中学校 夏季講座 [OASIS] (学校周辺の自然環境・昆虫の観察会講師). 逗子市. (7 月 25 日)
- 川島逸郎, 2016c. サイエンス・レクチャー「虫の何でも鑑定談」(講師). 理科ハウス, 逗子市. (9 月 25 日)
- 川島逸郎, 2016d. 講演「科学館の舞台裏 ～博物館活動を支える自然史資料～」. 川崎市自然環境調査報告 VIII 報告会「川崎の自然 ～30 年の標本資料が語るもの」. 川崎市青少年科学館 (かわさき宙 (そら) と緑の科学館), 川崎市. (12 月 4 日)
- 川島逸郎, 2016e. ライトニングトーク「(昆虫標本画について)」. 昆虫大学. さくら WORKS <関内>, 横浜市. (12 月 17 日)
- 川島逸郎, 2017a. 講演「科学館の舞台裏 ～博物館活動を支える自然史資料～」. 平成 28 年度生物多様性かわさき戦略に関する施設間庁内情報交流会. 川崎市青少年科学館 (かわさき宙 (そら) と緑の科学館), 川崎市. (2 月 10 日)
- 川島逸郎, 2017b. 川崎市環境局主催 生き物観察講座「標本を観察しながら、チョウの見分け方や探し方等の解説」(講師). 川崎市青少年科学館 (かわさき宙 (そら) と緑の科学館), 川崎市. (3 月 25 日)
- 川島逸郎, 2017c. 講演 (3 年生学習会)「もっと知りたい! 昆虫のくらしやふしぎ」. 横浜市立港北小学校, 横浜市. (7 月 7 日)

- 川島逸郎, 2017d. 平成 29 年度 逗子市立逗子中学校 夏季講座 [OASIS] (学校周辺の自然環境・昆虫の観察会講師) . 逗子市. (8 月 1 日)
- 川島逸郎, 2017e. 生田緑地サマーミュージアム関連企画「生田緑地の夏の昆虫 50 選」(解説). 川崎市青少年科学館 (かわさき宙 (そら) と緑の科学館), 川崎市. (8 月 20 日)
- 川島逸郎, 2017f. ミュージアムトーク「フクロウのはなし ～闇夜のくにから～」. 川崎市青少年科学館 (かわさき宙 (そら) と緑の科学館), 川崎市 (10 月 4 日) .
- 川島逸郎, 2017g. 第 38 回菅平動物学セミナー 講演「私の標本画修行 ～昆虫を描いて 40 年～ (短縮版)」. 筑波大学山岳科学センター菅平高原実験所, 上田市. (12 月 2 日)
- 川島逸郎, 2018a. (公財) 地球環境戦略研究機関 国際生態学センター (IGES-JISE) 主催 平成 29 年度 連続講座 講演「私の標本画修行 ～昆虫を描いて 40 年～」. IGES 東京サステイナビリティフォーラム, 東京都港区. (2 月 22 日)
- 川島逸郎, 2018b. 川崎市民アカデミー主催講座 川崎の自然 II 2018 年前期「景観から読む自然」(講師) . 川崎市生涯学習プラザ, 川崎市中原区. (6 月 5 日)
- 塚田英晴・鈴木健斗・雄賀多希英・南 正人・堀内慈恵・川島逸郎, 2018. 平成 30 年度 第 5 回道路生態研究発表会 講演「川崎市におけるホンダタヌキの交通事故個体の胃内容物分析による食性 ～過去 20 年間における変化に注目して～」. (公財) 高速道路調査会, 東京. (6 月 9 日)
- 川島逸郎, 2018c. 川崎市民アカデミー主催講座 川崎の自然 II 2018 年前期「里蜂 –古民家で人と共存する里地昆虫の観察」(講師) . 川崎市立日本民家園, 川崎市多摩区. (6 月 12 日)
- 川島逸郎, 2018d. 川崎市青少年科学館 (かわさき宙 (そら) と緑の科学館) 主催「夏の自然観察会 ～生田緑地のトンボ～」(講師) . 生田緑地・川崎市青少年科学館 (かわさき宙 (そら) と緑の科学館), 川崎市多摩区. (7 月 28 日)
- 川島逸郎, 2018e. 川崎市立日本民家園主催 平成 30 年度 企画展示関連イベント 一般向け講座「民家園でめぐる里蜂ガイドツアー」(講師) . 川崎市立日本民家園, 川崎市多摩区. (8 月 8 日)
- 川島逸郎, 2018f. 川崎市立日本民家園主催 平成 30 年度 企画展示関連イベント 親子向け講座「古民家とハチはともだち? 民家園で昆虫研究」(講師) . 川崎市立日本民家園, 川崎市多摩区. (8 月 8 日)
- 川島逸郎, 2018g. 川崎市民アカデミー主催講座 川崎の自然 II 2018 年後期「バッタ目の生活と、彼らからみた川崎の自然環境」(講師) . 川崎市生涯学習プラザ, 川崎市中原区. (10 月 2 日)
- 川島逸郎, 2018h. 川崎市民アカデミー主催講座 川崎の自然 II 2018 年後期「生田緑地の昆虫観察 –バッタ目を中心に」(講師) . 生田緑地, 川崎市多摩区. (10 月 9 日)
- 川島逸郎, 2019a. 川崎市民アカデミー主催講座 川崎の自然 II 2019 年前期「海岸に生息する昆虫について」(講師) . (川崎市生涯学習プラザ, 川崎市中原区. (5 月 14 日)

- 川島逸郎, 2019b. 川崎市民アカデミー主催講座 川崎の自然 II 2019 年前期「和田長浜海岸の岩礁域と砂浜に生息する昆虫観察」(観察会講師). 横須賀市・三浦市. (5月21日)
- 川島逸郎, 2019c. 平成31年度 逗子市立逗子中学校 夏季講座 [OASIS] (学校周辺の自然環境・昆虫の観察会講師). 逗子市. (8月1日)
- 吉澤樹理・川島逸郎, 2019. サイエンス・レクチャー「ありウォッチング」(野外観察・採集, 室内講義ほか). 理科ハウス, 逗子市. (8月12日)
- 川島逸郎, 2019d. 川崎市民アカデミー主催講座 川崎の自然 II 2019 年後期「科学館の舞台裏(前編)」(講師). 川崎市生涯学習プラザ, 川崎市中原区. (10月1日)
- 堀内慈恵・川島逸郎, 2019. 川崎市民アカデミー主催講座 川崎の自然 II 2019 年後期「科学館の舞台裏(後編)」(講師). 川崎市青少年科学館, 川崎市多摩区. (10月8日)
- 川島逸郎, 2019e. 荒川区立荒川自然公園主催観察会「自然観察ツアー」(観察会講師). 東京都荒川区. (10月27日)
- 川島逸郎, 2020a. 川崎市民アカデミー主催講座 川崎の自然 II 2020 年後期「武山丘陵の秋の昆虫」(観察会講師). 神奈川県横須賀市武山丘陵(富士山). (9月29日)
- 川島逸郎, 2020b. 川崎市民アカデミー主催講座 川崎の自然 II 2019 年後期「多様な海岸での秋の昆虫」(観察会講師). 神奈川県三浦市城ヶ島. (10月20日)
- 川島逸郎, 2021a. 川崎市民アカデミー主催講座 川崎の自然 II 2021 年前期 「武山丘陵の初夏の昆虫」(観察会講師). 神奈川県横須賀市武山丘陵. (5月11日)
- 川島逸郎, 2021b. 川崎市民アカデミー主催講座 川崎の自然 II 2021 年前期「自然観察の技法「昆虫を描いて半世紀 ～私の標本画修行～」」(講師). 川崎市生涯学習プラザ, 川崎市中原区 (7月13日)
- 川島逸郎, 2021c. 川崎市民アカデミー主催講座 川崎の自然 II 2021 年後期 「森戸川流域の昆虫観察」(観察会講師). 神奈川県葉山町桜山大山林道(森戸川流域) (9月28日)
- 川島逸郎, 2021d. 横須賀市環境政策部自然環境共生課主催自然観察会 「野比かがみ田自然観察会」(観察会講師) 横須賀市野比字かがみ田 (10月16日)
- 川島逸郎, 2021e. NEST MACHIDA 主催 町田市立薬師池公園西園(四季彩の杜) 自然観察会 「バッタと鳴く虫探し」(観察会講師). 東京都町田市 (10月23日)

新聞等の掲載・関連記事

1. 神奈川新聞 自然と人文の世界 30. ニッポンハナダカバチ 砂地だけにすむ狩人. (1999年5月15日付)
2. 神奈川新聞 自然と人文の世界 67. 三浦半島のヤンマ 夢のような黄昏飛翔. (2000年3月4日付)
3. 神奈川新聞 “垣根”を越えた生きものたち・神奈川の帰化動物 36. アメリカジガバチ. (2000年9月12日付)
4. 西日本新聞 九州ねっと 山口 ホテルの細密画展 昆虫研究家 川島さんの作品展示 下

- 関市. (2007年5月20日付)
5. 神奈川新聞 虫の世界へようこそ 三浦の生物画家 川島さんが作品展. (2007年6月6日付: 21 (地域) 面)
 6. タウンニュース (三浦版) 人物風土記. (2007年6月29日付)
 7. 神奈川新聞 (川崎版) 生田緑地春夏秋冬 28. ムネクリイロボタル 意外なほど身近な光. (2015年6月9日付)
 8. 神奈川新聞 (川崎版) 生田緑地春夏秋冬 32. ヤブヤンマ 悠然たる黄昏飛翔. (2015年8月11日付)
 9. 神奈川新聞 (川崎版) 生田緑地春夏秋冬 36. アカネの仲間 環境教える赤とんぼ. (2015年10月20日付)
 10. 神奈川新聞 (川崎版) 生田緑地春夏秋冬 49. ハムシドロバチの仲間 狩りと泥集めに奔走. (2016年5月17日付)
 11. タウンニュース (麻生区版) 人物風土記 「いい仕事」残したい. (2016年6月11日付)
 12. タウンニュース (多摩区版) 人物風土記 「いい仕事」残したい. (2016年6月11日付)
 13. タウンニュース (川崎区版) 人物風土記 「いい仕事」残したい. (2016年6月24日付)
 14. 神奈川新聞 (川崎版) 生田緑地春夏秋冬 57. アシナガバチの仲間 虫との関係に警鐘も. (2016年9月6日付)
 15. タウンニュース (多摩区版) 標本資料が語るもの 科学館 調査報告と講演. (キイロヤマトンボの彩色画掲載, 2016年11月25日付)
 16. 神奈川新聞 (川崎版) 川崎 移りゆく自然 調査続け 30年 消えたヒヌマイトトンボ・初確認の種も. (コメント, 2016年11月26日付)
 17. 神奈川新聞 (川崎版) 生田緑地春夏秋冬 67. フクロウ 子育てで響く夜の声. (2017年2月21日付)
 18. 神奈川新聞 (川崎版) 生田緑地春夏秋冬 76. アメンボ 水辺の今 物語る昆虫. (2017年7月4日付)
 19. 神奈川新聞 (川崎版) 生田緑地春夏秋冬 78. ツチスガリの仲間 硬い地面に住む狩人. (2017年8月8日付)
 20. 神奈川新聞 (川崎版) 生田緑地春夏秋冬 82. ショウリョウバッタモドキ 土地の「隙間」に生き. (2017年10月30日付)
 21. 神奈川新聞 (川崎版) 生田緑地春夏秋冬 88. ウスタビガの繭 冬枯れの枝に揺られ. (2018年2月6日付)
 22. 神奈川新聞 (川崎版) 生田緑地春夏秋冬 89. アオバズク 自然科学支える標本. (2018年2月20日付)
 23. 神奈川新聞 (川崎版) 市立日本民家園 120種生息 ハチの楽園 重文に巣、豊富な餌. (2018年8月18日付)

24. 日本経済新聞（文化面） 昆虫標本画 宿る観察の力（2022年2月10日付）

ラジオ等の出演

1. InterFM 897 “Meseion in “otona no radio Alexandria””（2022年2月15日: 11:10–11:28 am）

査読

Proceedings of the Entomological Society of Washington (USA)

Zootaxa (Magnolia Press, Australia)

Tombo (Acta Odonatologica Japonica)（日本トンボ学会）

神奈川自然誌資料（神奈川県立生命の星・地球博物館）

卒業論文題目

サラサヤンマ *Oligoaeschna pryleri* (Martin, 1909) の生活史. 卵期（胚子発生）及び前幼虫・1～9 齢幼虫の成長に伴う形態変化・習性についての研究.（東京農業大学農学部農業殖産学科・平成4年度）

修士論文題目

The embryonic and postembryonic developments of *Oligoaeschna pryleri* (Martin) (Odonata; Aeshnidae).（東京農業大学農学部大学院農学研究科・平成6年度）

標本・資料調査を行った研究機関

国外

The Natural History Museum (BMNH, London, UK)

Mississippi Entomological Museum (Mississippi State, USA)

国内

国立大学法人 北海道大学総合博物館（北海道札幌市）

秋田県立博物館（秋田県秋田市）

独立行政法人 農業環境技術研究所（茨城県つくば市）

独立行政法人 国立科学博物館（東京都新宿区（当時））

神奈川県立生命の星・地球博物館（神奈川県小田原市）

横須賀市自然・人文博物館（神奈川県横須賀市）

東京農業大学農学部昆虫学研究室（神奈川県厚木市）

川崎市青少年科学館（神奈川県川崎市）

名古屋市博物館（愛知県名古屋市）

名古屋大学博物館（愛知県名古屋市）

名古屋女子大学家政学部生物学教室（愛知県名古屋市）

和歌山県立自然博物館（和歌山県海南市）

大阪市立自然史博物館（大阪府大阪市）

面河山岳博物館（愛媛県上浮穴郡面河村（当時））

南日本自然史博物館（愛媛県松山市（当時））

鹿児島県立博物館（鹿児島県鹿児島市）

標本画・資料画が収蔵されている機関

国外

The Natural History Museum (BMNH（英国自然史博物館）, London, UK)

国内

国立大学法人 九州大学総合研究博物館（福岡県福岡市）

独立行政法人 国立科学博物館（東京都新宿区（当時））

独立行政法人 農林水産省 野菜茶業研究所（静岡県榛原郡金谷町（当時））

神奈川県立生命の星・地球博物館（神奈川県小田原市）

横須賀市自然・人文博物館（神奈川県横須賀市）

東京農業大学農学部昆虫学研究室（東京都世田谷区（当時））